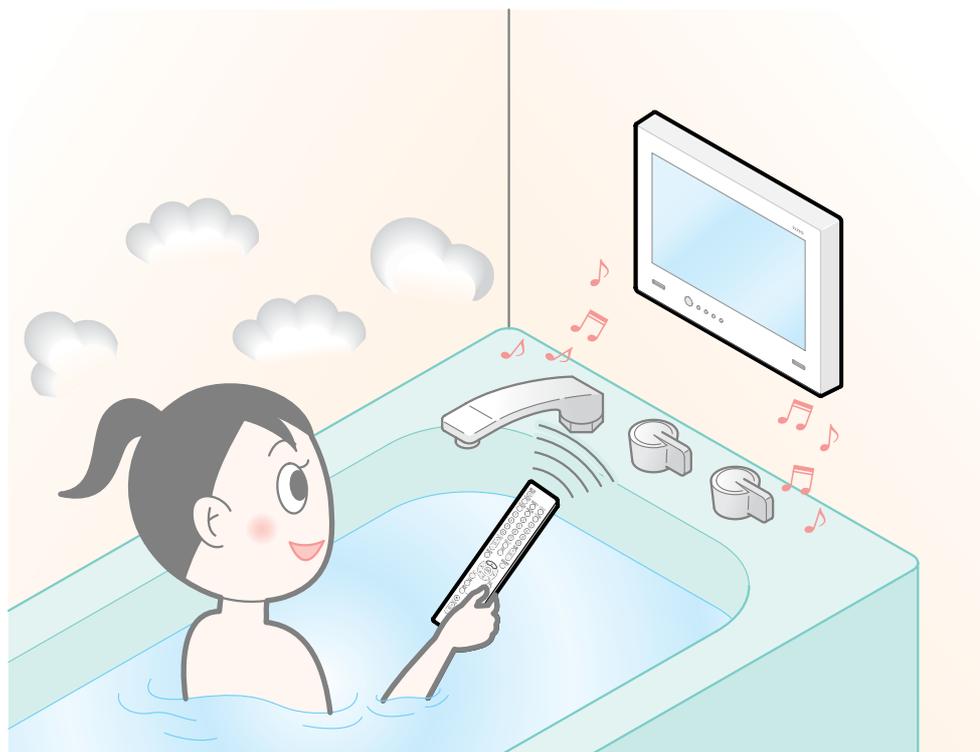


浴室テレビ (14型ワイド)

EKK30050

PTZ0040

このたびは、浴室テレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。



はじめに

安全上のご注意	1
使用上の注意	3

ご使用の前に

付属品の確認	4
各部のなまえ	5

準備編

リモコンの準備	7
電源を入れる	8
設定する	9

操作編

テレビを見る	20
デジタル放送の機能と設定	29
外部機器をつないで使う	40

必要なとき

故障かな?と思ったら	46
メッセージ表示一覧	48
お手入れについて	49
保証とアフターサービス	50
おもな仕様	51
保証書	52



安全上のご注意

安全のために、
必ずお守りください。

本製品をご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書では、お客様ならびに他の人への危害、物的損害を未然に防ぐための内容を説明しています。次の表示の区分と図記号の内容をご理解のうえ、本文をお読みになり、記載事項をお守りください。
お読みになったあとはお使いになる方がいつでも見られる場所に保存しておいてください。

表示と意味は次のようになっています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容を絵表示し、その意味は次のようになっています。



分解禁止



必ず行う



一般的な禁止



触れるな



注意

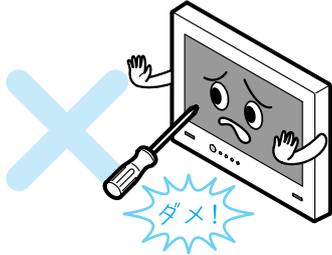
警告



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

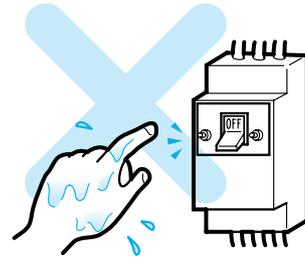
火災、感電の原因になります。
※修理はお求めの販売店・取付店に依頼してください。



触れるな

ぬれた手で屋内開閉器（ブレーカー）をさわらない

感電のおそれがあります。



禁止

万一、煙が出る・変なにおいがした場合は、ただちに使用をやめ、屋内開閉器（ブレーカー）にて電源を切る

感電や火災、事故のおそれがあります。ただちにお求めの販売店・取付店またはTOTOメンテナンス(株) TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 (フリーダイヤル) にご相談ください。

注意



必ず行う

雷が発生した際は屋内開閉器（ブレーカー）にて電源を切る

雷による過電流で電子部品が破損するおそれがあります。



禁止

ケースが割れた、画面が映らないなどこわれたままで使用しない

感電や火災、事故のおそれがあります。



禁止

上に物を置かない

落下してけがをするおそれがあります。



必ず行う

製品が確実に取り付けられているか確認する

漏水のおそれがあります。確実に取り付けられていない場合は、お求めの販売店・取付店にご相談ください。



禁止

ご自身で取付位置を変更しない

感電や火災、漏水のおそれがあります。
※変更の際はお求めの販売店・取付店にご相談ください。



必ず行う

リモコンの電池はプラス⊕とマイナス⊖に注意して正しく入れる

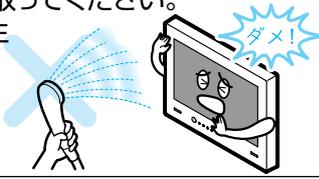
電池の液もれなどにより、周囲が汚れたりするおそれがあります。



使用上の注意

機器の故障、破損の原因になりますので、次のことをお守りください。

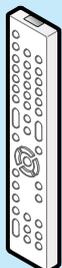
⚠ 注意

モニターとリモコン	<p>禁止</p> <p>故意に水をかけない スピーカー穴に水が溜まり音が小さくなったり、画面に水あかがついたりします。水がかかった場合は早めにふき取ってください。画面内のくもり発生の原因になります。</p> 	<p>必ず行う</p> <p>スイッチは軽く指で操作する 先のとがったもので操作したり、衝撃をあたえると故障の原因となります。</p> <p>軽く指で!</p> 
	<p>必ず行う</p> <p>シャンプーなどがついたら、軽く絞った布で拭き、その後、乾いたやわらかい布で水滴を拭き取る そのまま放置すると変色、故障の原因となります。</p> 	<p>必ず行う</p> <p>使用温度範囲内で使用する 使用温度(0~50℃)をこえた範囲での使用は、故障の原因となります。</p>
モニター	<p>禁止</p> <p>画面を強く押さない 画面にムラが出たり、液晶パネル故障の原因となります。</p> <p>強く押さない!</p> 	<p>禁止</p> <p>スピーカー部に物を差し込まない 防水機能がこわれ、故障の原因となります。</p> 
	<p>注意</p> <p>テレビ本体に向けて操作する</p>	<p>注意</p> <p>浴槽に浮かべたり沈めたりしない 故障の原因となります。</p> 
リモコン	<p>必ず行う</p> <p>電池交換は水滴をよく拭き取ってから行う 水が中に入ると故障の原因となります。</p> 	<p>必ず行う</p> <p>電池ふたは確実にしめる 故障の原因となります。</p>
	<p>注意</p> <p>落とさない 故障の原因となります。</p>	<p>必ず行う</p> <p>リモコンホルダーは日の当たらない所につける 変色などの原因となります。</p>
液晶パネルについて	<p>注意</p> <p>画面に点(赤、青または緑)があるのは、液晶パネル特有の現象であり、故障ではありません。 液晶パネルは非常に精密な技術で製造されていますが、画素抜けや点の常時点灯するものがありますので、ご了承ください。</p>	

付属品の確認

最初に付属品を確認してください。

リモコン：1個



ボタン型電池：1個
(リモコン動作確認用)



電池番号：CR2032

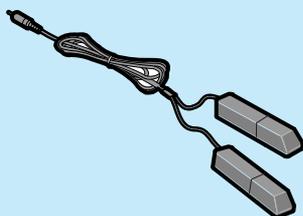
リモコンホルダー：1個



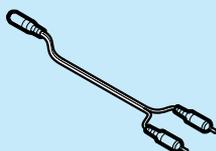
B-CASカード：1枚
(取扱説明書付き)



外部機器コントロール用
LEDケーブル：1個
(1.7m)



変換ケーブル：1個
(0.3m)



取扱説明書(本書)



注意

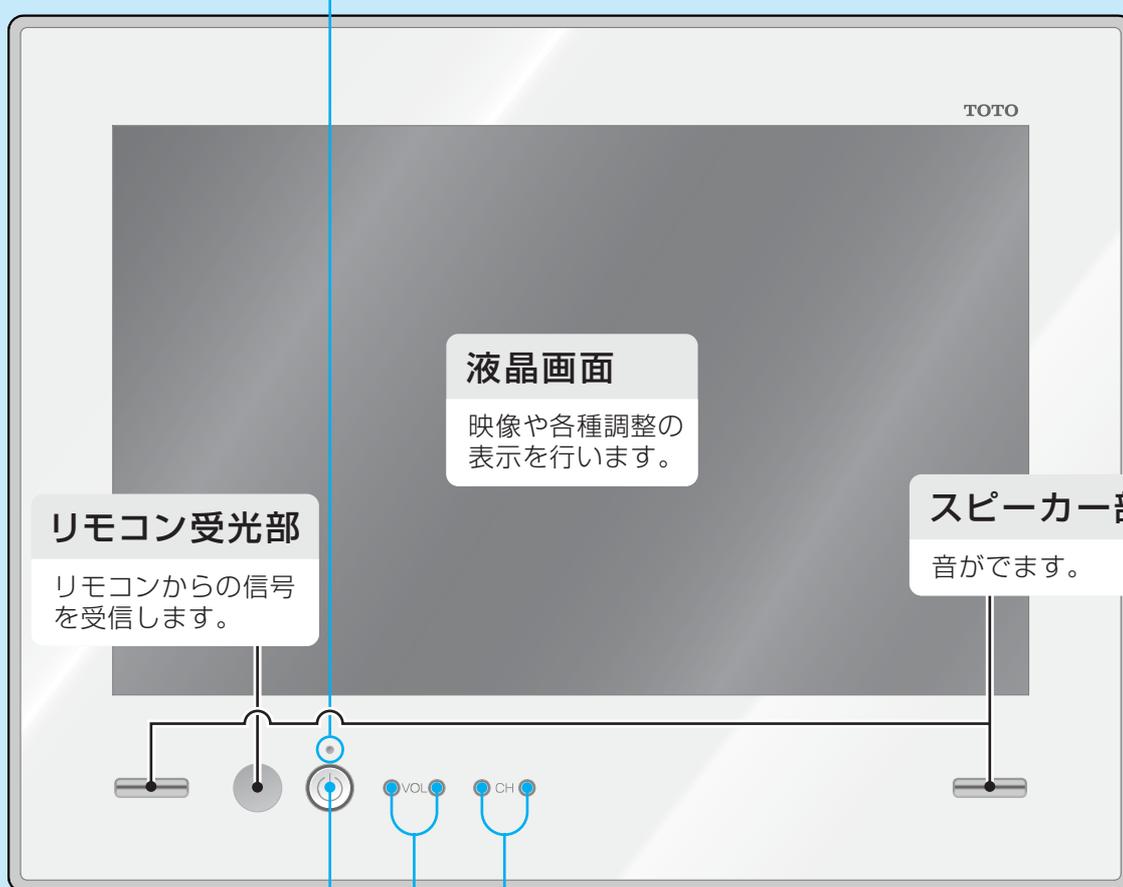
B-CASカードは開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

各部のなまえ

モニター

電源ランプ

電源が入るとランプが点灯します。



液晶画面

映像や各種調整の表示を行います。

リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。

スピーカー部

音がでます。

電源ボタン

電源を「入」「切」します。

チャンネルボタン

チャンネルを順送りに変更します。

音量ボタン

音量を変更します。

リモコン

(浴室内で使用できます)

電源ボタン

電源を「入」「切」します。

外部切替ボタン

入力を切替えます。

放送切替ボタン

地上デジタル放送/地上アナログ放送を切替えます。

チャンネル数字ボタン

チャンネルを直接選びます。

チャンネルボタン

チャンネルを順送りで変更します。

番組表ボタン

地上デジタル放送の電子番組表(EPG)を表示します。

決定ボタン

画面上で選択や決定をします。

メニューボタン

メニュー画面を表示します。

字幕ボタン

地上デジタル放送で字幕を表示します。

外部機器操作ボタン

ビデオ・DVDプレーヤーなどの外部機器を接続した場合に使用します。

画面表示ボタン

視聴中の番組、選択中の入力を表示します。

オフタイマーボタン

電源を指定時間に切ります。

ワイド切替ボタン

画面のサイズを変えます。

映像切替ボタン

地上デジタル放送の場合にマルチビュー映像に切替えます。

3桁入力ボタン

地上デジタル放送の場合に3桁チャンネル番号を入力して選局します。

音量ボタン

音量を調節します。

消音ボタン

一時的に音を消します。

番組情報ボタン

視聴中の地上デジタル放送の番組情報を表示します。

▲▼◀▶ ボタン

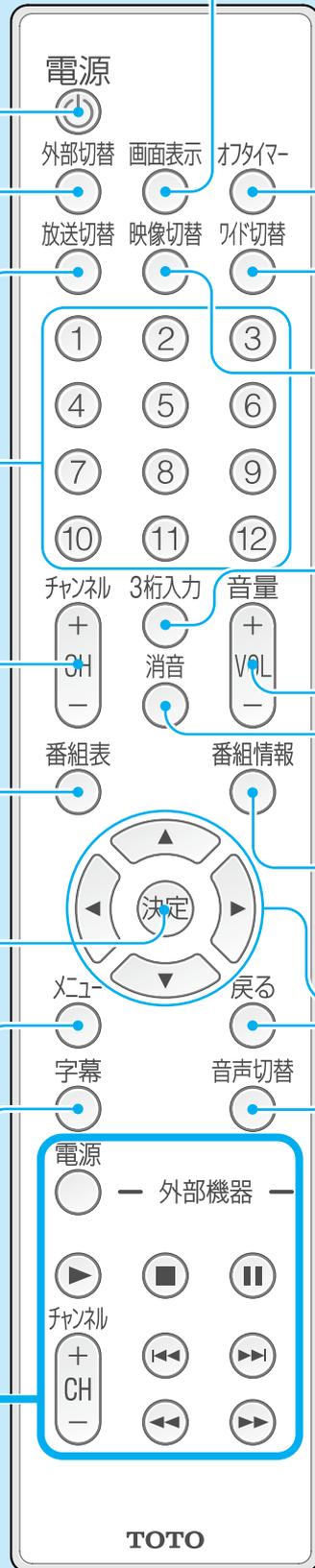
各種設定において、項目間を移動します。

戻るボタン

1つ前の画面に戻ります。

音声切替ボタン

ステレオ/2カ国語放送など音声を切替えます。



注意

リモコンは必ずリモコンホルダーに入れて保管すること

他の場所に置いた場合、落下や水没のおそれがあり、故障の原因となります



リモコンの準備

ボタン型電池を入れる

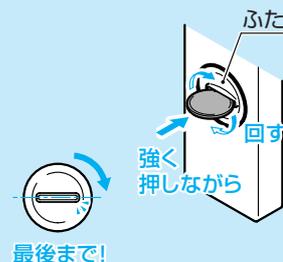
1 電池ふたを回して開ける。



2 電池を入れる。
(プラス⊕を上!)



3 電池ふたを強く押しながらかき回し最後まで閉める。



注意



必ず行う

電池交換は必ず水滴などを拭き取ってから行う
リモコン内部に水が入ると故障します。

おしらせ

※電池の⊕⊖は正しい向きに入れてください。

※付属の乾電池は保存状態により短期間で消耗することがあります。早めに新しい乾電池と交換してください。

※長い間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

操作できる範囲について

リモコンは、画面左下の受光部に向けて操作します。操作できる範囲は、受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。

おしらせ

※リモコンとモニターの間に障害物があったり、リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の光などがあっている場合は、正しく動作しない場合があります。

※リモコンを使用できる距離が短くなったり、リモコンが動作しなくなってきたら、新しい電池に交換してください。

リモコンホルダーを取付ける

1 取付面の汚れや水滴をよく拭き取る。

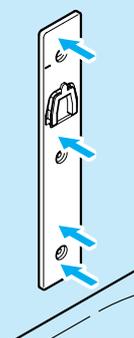
2 裏の両面テープ保護紙をはがす。



3 お好みの位置に貼付ける。
※直射日光の当たらない位置に貼付けてください。
※必ず壁に貼付けてください。
※壁のつなぎ部分には貼付けないでください。
※気温の低いときは、両面テープをドライヤーなどであたためてから貼付けてください。

4 上から強く押して確実に貼付け、しばらく放置する。

※お好みによりねじでの固定もできますが、ねじは付属していません。



おしらせ

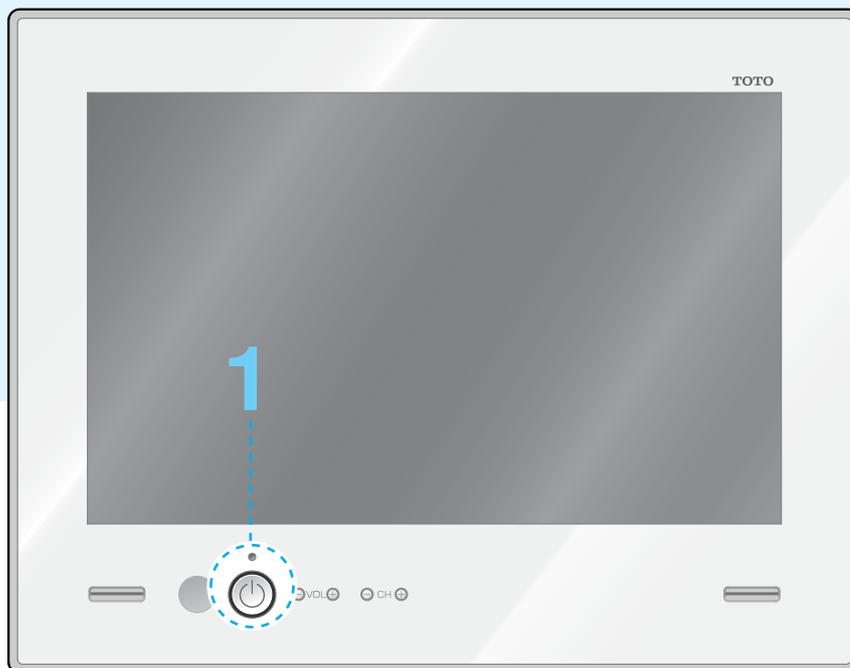
※リモコンが出し入れできることをご確認の上、リモコンホルダー貼付け位置を決めてください。

※リモコンをホルダーに入れた状態ではリモコンの電波はテレビに届きません。
リモコンはテレビに向かって操作してください。



電源を入れる

- モニターの電源を入れます。



1 電源を入れる

動作状態になります。
押すたびに電源を「入」・「切」します。



電源ランプが白色
点灯します。



地上アナログ放送の 設定をする

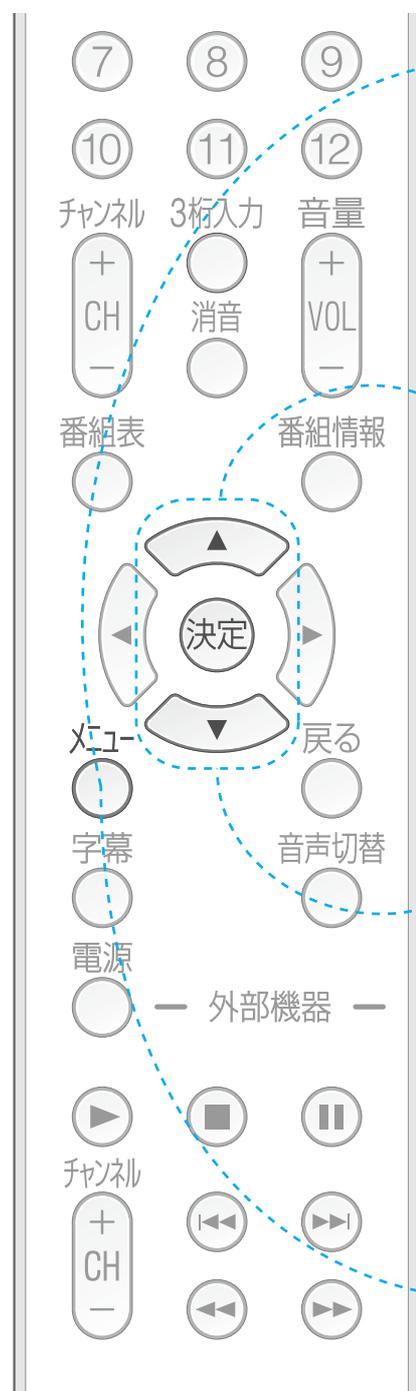
リモコンから地上アナログ放送を受信するための設定をします。

「自動チャンネル設定」「手動チャンネル設定」の2つのメニューがあります。

- 工場出荷時は、VHF1～12チャンネルがチャンネル番（リモコン番号）とおりに設定されています。
- 「地上アナログ設定」は地上アナログ番組を視聴中のみ表示されます。

自動チャンネル設定

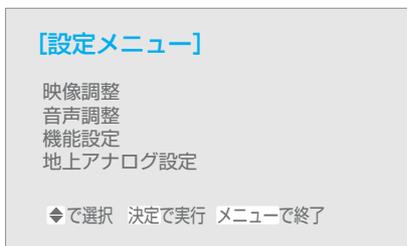
自動でチャンネルサーチをして各放送局（チャンネル番号）をリモコン番号「1」～「予備32」に自動的に割り当てます。



1

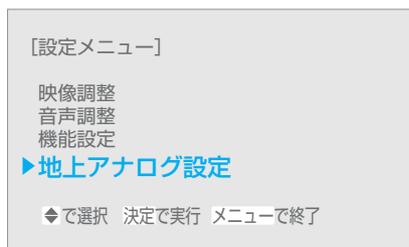
メニューボタンを押す

設定メニューになります。



2

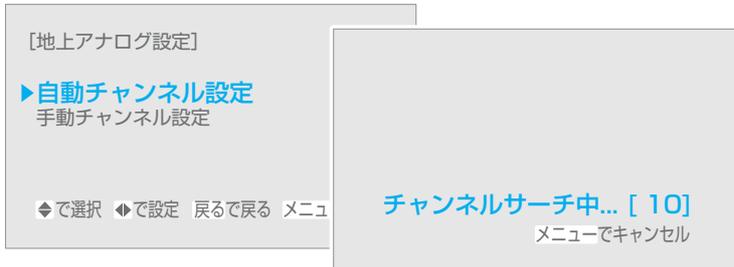
▼▲ボタンで「地上アナログ設定」を選び決定ボタンを押す



3

▼▲ボタンで「自動チャンネル設定」を選び決定ボタンを押す

チャンネルサーチが開始されます。



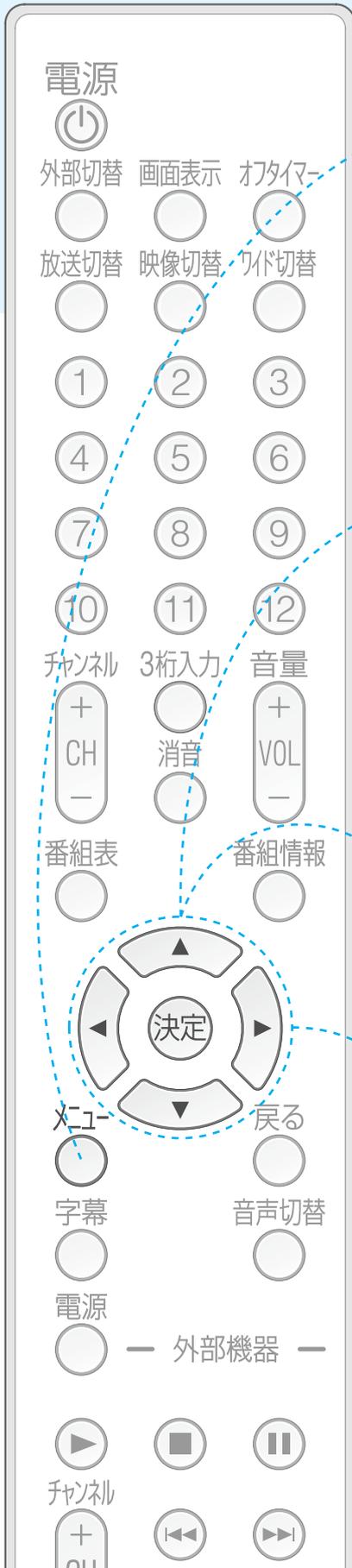
4

メニューボタンを押す

操作を終了します。

手動チャンネル設定

- お好みの放送局（チャンネル番号）をお好みのリモコン番号に割り当てる「受信チャンネル」
- テレビ画面に表示されるチャンネル番号を変更する「チャンネル表示」
- チャンネルボタン▼▲からお好みのチャンネルを順送りで選局するときに表示スキップする「チャンネルスキップ」
- 各放送局の受信状態を調整する「受信調整」の4つの設定をします。



1

メニューボタンを押す

設定メニューになります。

[設定メニュー]

▶映像調整

音声調整
機能設定
地上アナログ設定

◆で選択 決定で実行 メニューで終了

2

▼▲ボタンで「地上アナログ設定」を選び決定ボタンを押す

[設定メニュー]

映像調整
音声調整
機能設定

▶地上アナログ設定

◆で選択 決定で実行 メニューで終了

3

▼▲ボタンで「手動チャンネル設定」を選び決定ボタンを押す

[地上アナログ設定]

自動チャンネル設定

▶手動チャンネル設定

◆で選択 ◆で設定 戻るで戻る メニューで終了

[手動チャンネル設定]

リモコン番号 [1]
受信チャンネル [1]
チャンネル表示 [1]
チャンネルスキップ [スキップ]
受信調整 [00]

設定クリア

◆で選択 ◆で設定 戻るで戻る メニューで終了

手動チャンネル設定メニューになります。

4

◀▶ボタンで「リモコン番号」を選び、▼▲で設定したい項目を選択する

[手動チャンネル設定]

▶リモコン番号 [1]
受信チャンネル [1]
チャンネル表示 [1]
チャンネルスキップ [スキップ]
受信調整 [00]

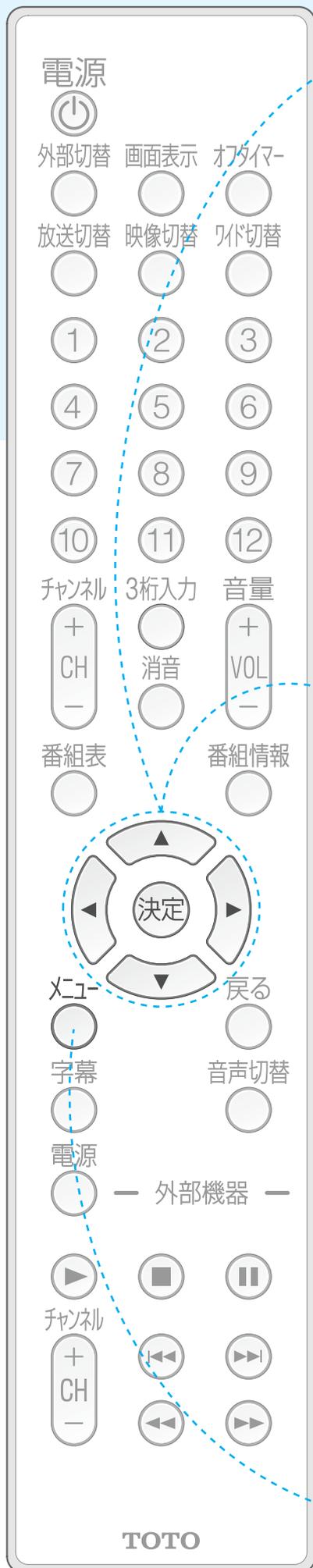
設定クリア

◆で選択 ◆で設定 戻るで戻る メニューで終了

→[1]→[2]→[3]
→[4]...[予備32]

と、順送りで変化します。

5 ▼▲で設定したい項目を選択する



[手動チャンネル設定]	
リモコン番号	[1]
▶受信チャンネル	[1]
チャンネル表示	[1]
チャンネルスキップ	[スキップ]
受信調整	[00]
設定クリア	
◆で選択 ◀▶	

[手動チャンネル設定]	
リモコン番号	[1]
受信チャンネル	[1]
▶チャンネル表示	[1]
チャンネルスキップ	[スキップ]
受信調整	[00]
設定クリア	
◆で選択 ◀▶	

[手動チャンネル設定]	
リモコン番号	[1]
受信チャンネル	[1]
チャンネル表示	[1]
▶チャンネルスキップ[スキップ]	
受信調整	[00]
設定クリア	
◆で選択 ◀▶	

[手動チャンネル設定]	
リモコン番号	[1]
受信チャンネル	[1]
チャンネル表示	[1]
チャンネルスキップ	[スキップ]
▶受信調整	[00]
設定クリア	
◆で選択 ◆で設定 戻るで戻る メニューで終了	

6 ◀▶でお好みの内容に設定する

- **受信チャンネル**
つぎのチャンネル番号をリモコン番号に割り当てることができます。
VHF/UHF:「1～62」
CATV:「C13～C63」
- **チャンネル表示**
テレビ画面に表示されるチャンネル番号を変更することができます。
- **チャンネルスキップ**
「スキップ設定」を「受信」から「スキップ」に変更すると、そのチャンネルは受信しません。
- **受信調整**
お住まいの地域によっては、受信周波数を調整したほうが見やすくなる場合があります。そのような場合に調整します。

7 手順5・6を繰り返し、各チャンネル番号をお好みの内容に変更する

8 メニューボタンを押す 操作を終了します。



地上デジタル放送の 設定をする

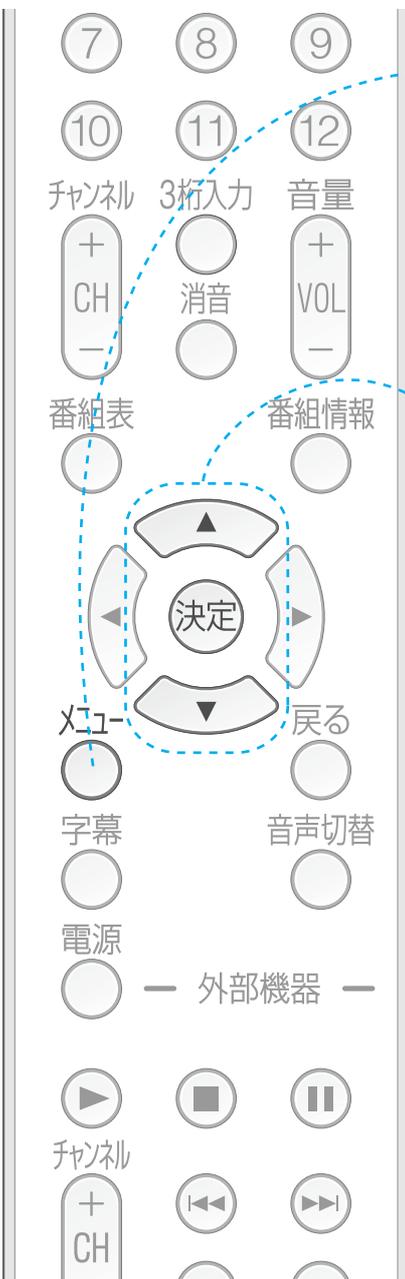
地上デジタル放送を受信するための設定をリモコンから行います。
「都道府県設定」「受信チャンネル設定」「リモコン設定」
「受信レベル」の4つのメニューがあります。

- はじめに、「放送切替」ボタンで地上デジタル放送に切替え、地上デジタル放送のメニュー（「地上デジタル設定」）を画面に表示させる必要があります。

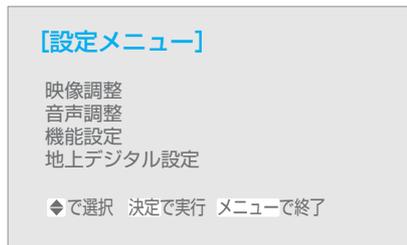
おしらせ

※「地上デジタル設定」は地上デジタル番組を視聴中のみ表示されます。

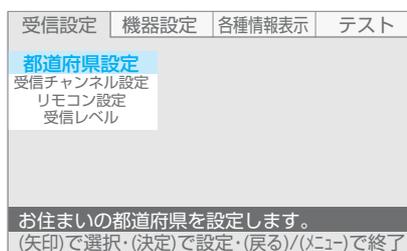
地上デジタル放送のメニューを表示するには



1 メニューボタンを押す
設定メニューになります。



2 ▼▲ボタンで「地上デジタル設定」を選び決定ボタンを押す
地上デジタル設定メニューになります。



都道府県の設定をする→13ページへ
受信チャンネルの設定をする→14ページへ
リモコンの設定をする→15ページへ
アンテナの設定をする→16ページへ



地上デジタル放送の 設定をする

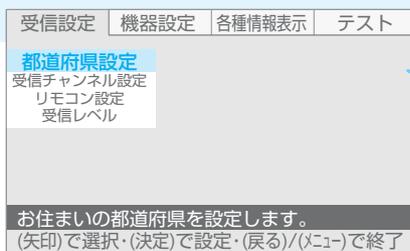
地上デジタル放送を視聴するために
お住まいの地域の設定をします。

都道府県の設定

重要

※「都道府県の設定」を必ず設定してから「受信チャンネル設定」を設定してください。

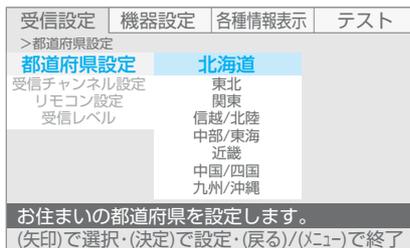
1 地上デジタル放送のメニューを表示する



12ページを参照して、メニューを表示してください。

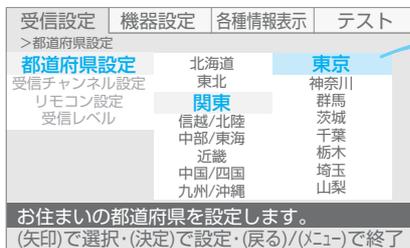
2 ▼▲ボタンで「受信設定」の「都道府県設定」を選び、決定ボタンを押す

地域の一覧が表示されます。



3 ▼▲ボタンで都道府県を選び、決定ボタンを押す

選択した地域の県または市の一覧が画面に表示されます。

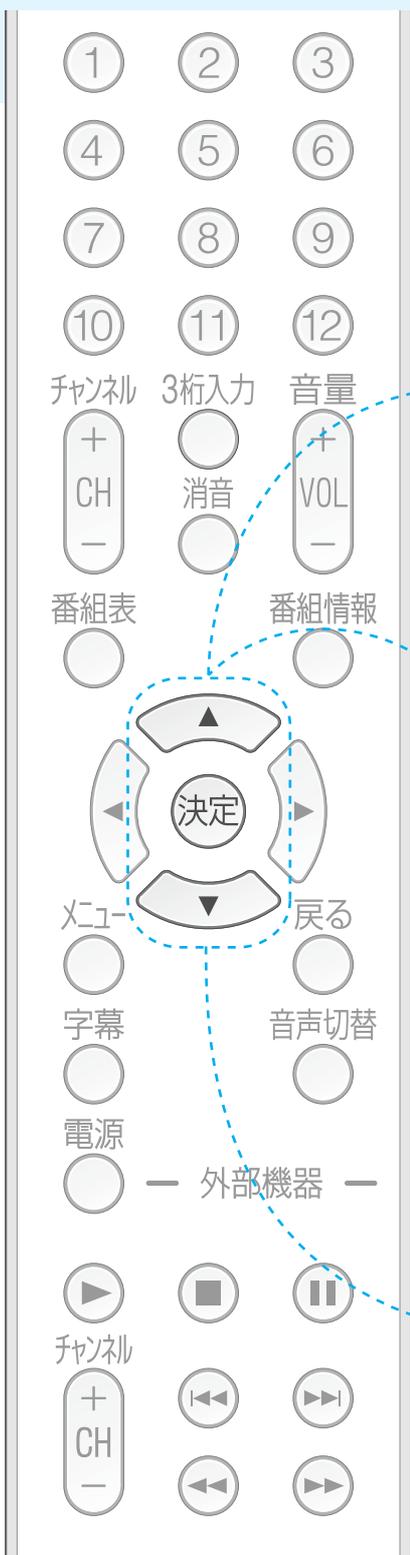


「北海道」を選択した場合
→北海道の市の一覧を表示
その他の地域を選択した場合
→該当地域の県の一覧を表示

4 ▼▲ボタンで県または市を選び、決定ボタンを押す

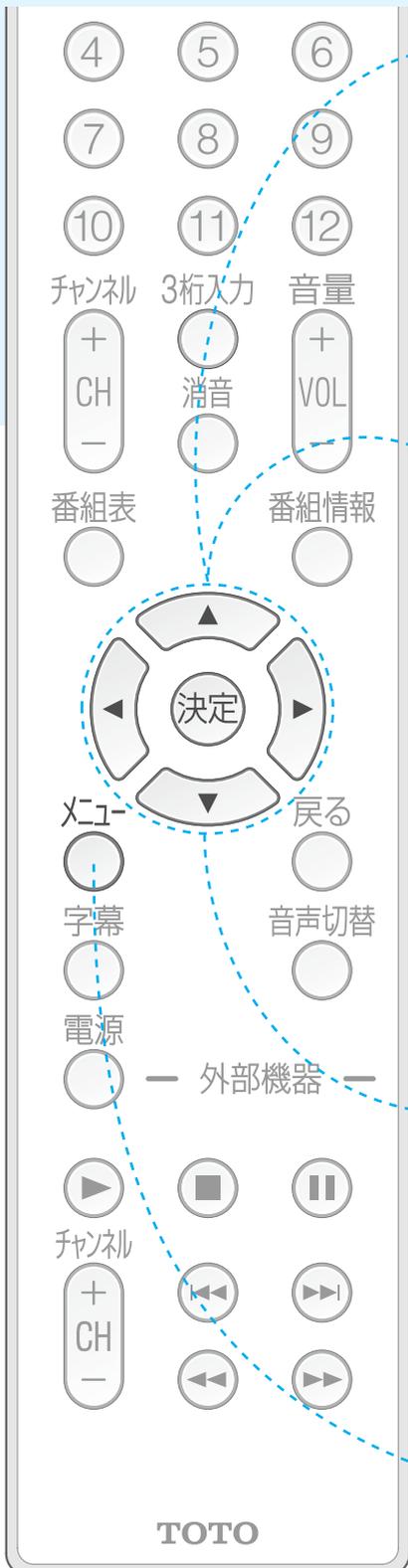
都道府県設定を終了します。

5 引き続き「受信チャンネル設定」を設定する

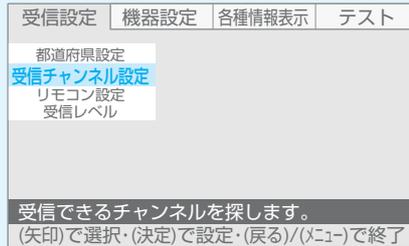


受信チャンネルの設定

お住まいの地域で受信できる各放送局を自動的に検索し、視聴可能状態に設定します。

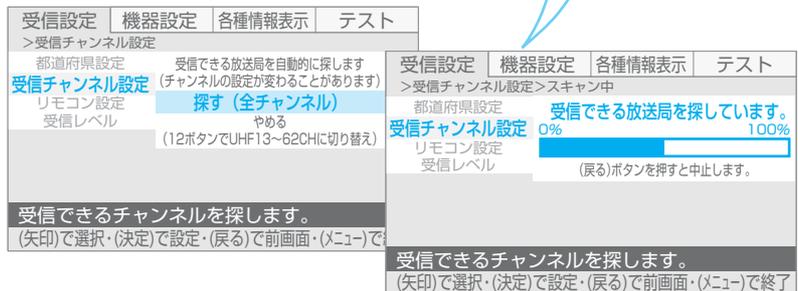


1 ▼▲ボタンで「受信設定」の「受信チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す
チャンネル検索画面が表示されます。

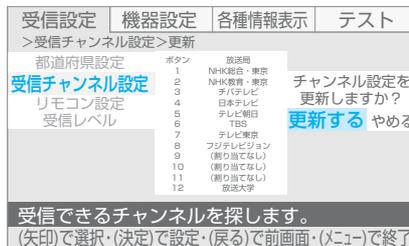


2 ▼▲ボタンで「探す」を選び、決定ボタンを押す
受信できる放送局を自動的に検索し、画面に表示します。(チャンネル番号「1」～「12」)

UHFのみを検索する場合は、リモコン番号「12」を押します。
(「探す(UHF13～62CH)」と表示されます。)
リモコン番号「11」を押すと、CATVを含む全チャンネルの検索に切替ります。



3 ◀▶ボタンで「更新する」を選び、決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押す
操作を終了します

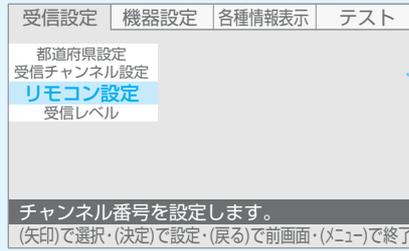
おしらせ

- ※ 全帯域パススルーで検索します。「工場出荷時のサーチ(全チャンネル)」では、ケーブル及びVHF, UHFを含む全てのチャンネルから受信できる放送局を検索します。
- ※ 受信できる放送局が検索されなかった場合、「受信できる放送局が見つかりませんでした。」とメッセージが表示されます。
- ※ 手順3で「やめる」を選択すると、チャンネルの検索をせずに「受信チャンネル設定」を終了します。

リモコンの設定

各放送局をお好みのリモコン番号「1」～「12」に割り当てます。

1 地上デジタル放送のメニューを表示する



12ページを参照して、メニューを表示してください。

2 ▼▲ボタンで「受信設定」の「リモコン設定」を選び、決定ボタンを押す

リモコン番号(ボタン)と現在割り当てられる放送局の一覧が表示されます。



3 ▼▲ボタンでリモコン番号(ボタン)を選び、決定ボタンを押す

「決定」を押すと、放送局の選択画面が表示されます。

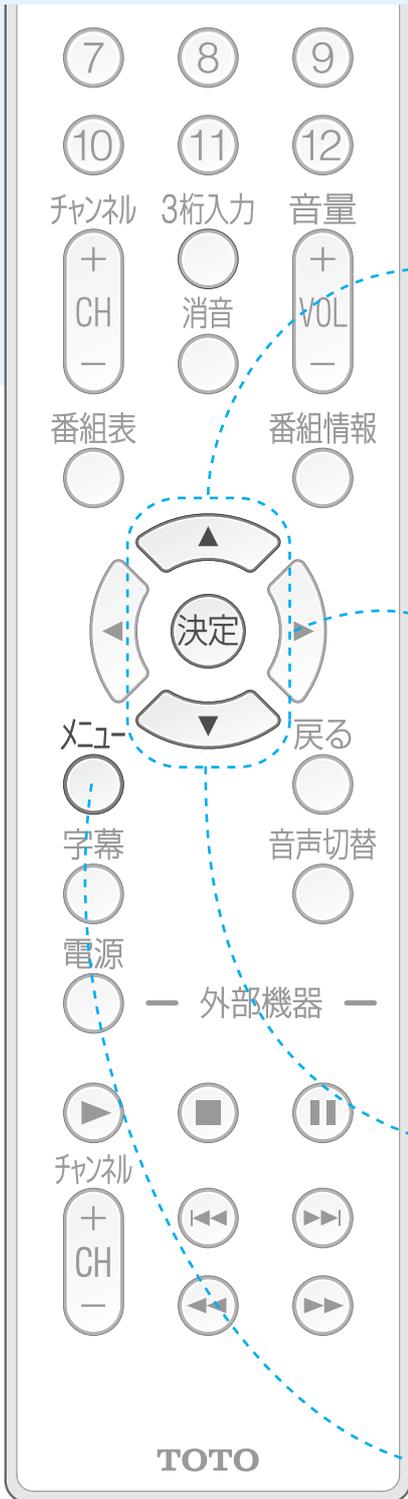


4 ▼▲で放送局を選び、決定ボタンを押す

5 手順3・4を繰り返し、各放送局をお好みのリモコン番号(ボタン)に割り当てる

6 メニューボタンを押す

操作を終了します



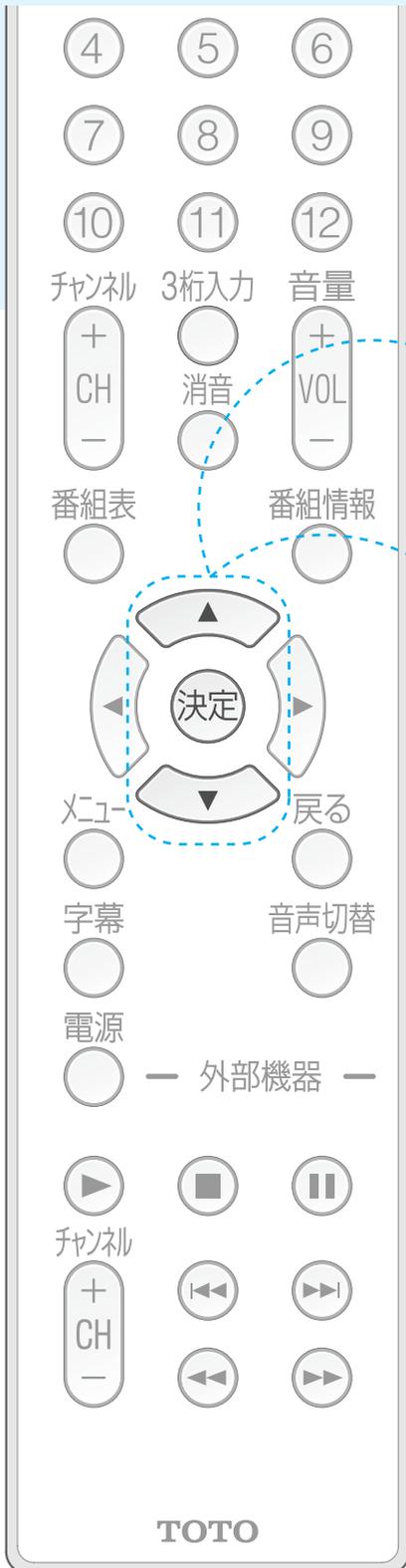
おしらせ

※受信できる放送局が設定されていない場合、「受信できる放送局が見つかりません。受信チャンネル設定をやり直してください」とメッセージが表示されます。

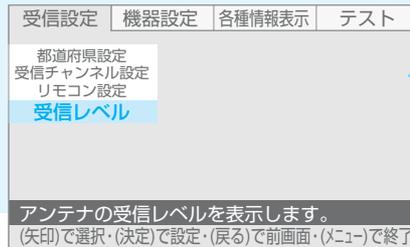
※手順3で、リモコン番号を選択する際、「受信チャンネル設定」で設定されたチャンネル番号順に順送りされます。工場出荷時に、リモコン番号「1」～「12」として割り当てられていたチャンネル番号は、「- -」と画面に表示されます。

アンテナの設定 (受信レベル)

各放送局のアンテナの受信レベル (電波の強さ) を確認します。
受信状態が不安定な場合に受信状況を確認することができます。



1 地上デジタル放送のメニューを表示する



12ページを参照して、メニューを表示してください。

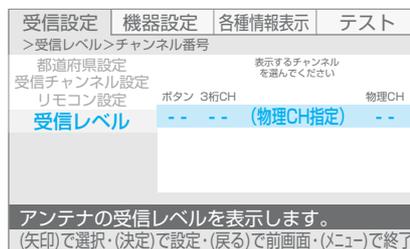
2 ▼▲ボタンで「受信設定」の「受信レベル」を選び、決定ボタンを押す

チャンネルの一覧が表示されます。



3 ▼▲ボタンで受信レベルを確認したいチャンネル番号を選択し、決定ボタンを押す

- 物理チャンネル番号 (17ページの「おしらせ」参照) を入力して確認する場合
▼で一番下に表示されている「物理CH指定」を選択し、「1」～「62」のチャンネル番号を入力します。
- CATV放送を入力する場合
リモコン番号「11」を押してから、該当するチャンネル番号を入力します。

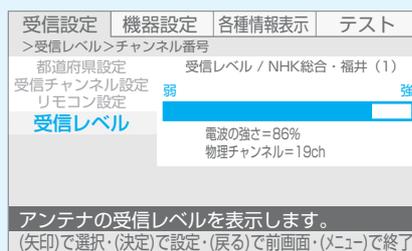


おしらせ

※手順3で「物理CH指定」にて入力された番号が「0」または「63」以上の場合、「使えないチャンネル番号です」とメッセージが表示されます。

アンテナの設定(受信レベル)つづき

4 画面に表示される受信レベルを確認する



- ・0～39%(赤色表示)→映像が映りにくい状態です。
- ・40～59%(黄色表示)→状況によっては映像が乱れる場合がある状態です。
- ・60～100%(緑色表示)→正常に映る状態です。

5 メニューボタンを押す 操作を終了します。

受信レベルは電波の強さ(注1)を表しており、受信レベルが60%以上ある場合でも電波の質(注2)によっては画面が正常に映らない場合があります。

電波の質が悪い場合はお近くの電気店にご相談して、電波塔の方向にアンテナを向ける等の調整をしてください。調整したことによって受信レベルが60%以下になった場合は、ブースター(注3)等で電波を増幅させる等の処置をおすすめします。

- (注1) 電波の強さについて
天候、季節、地域、チャンネルなどによって異なります。
- (注2) 電波の質について
質の良い電波：電波塔からアンテナまで障害物がなく直接入る電波
質の悪い電波：ビルや山などの障害物に遮られて入る電波
- (注3) ブースター
電波を増幅する機器

お知らせ

※物理チャンネルについて

地上デジタル放送は、UHFの電波を使用して各放送局より送信されています。13～62までのチャンネル番号が各放送局に割り当てられており、このチャンネル番号を物理チャンネルといいます。

※CATV加入のお客様へ

- 本機は、同一周波数パススルー方式および周波数変換パススルー方式に対応しております。「受信レベル」で「物理CH指定」を選択して受信レベルを確認する場合は、入力できるチャンネル番号は「13」～「63」となります。
- 同一周波数パススルー方式の場合は、地上デジタルを選択してCATV放送の受信レベルを確認してください。入力できるチャンネル番号は「13」～「62」となります。

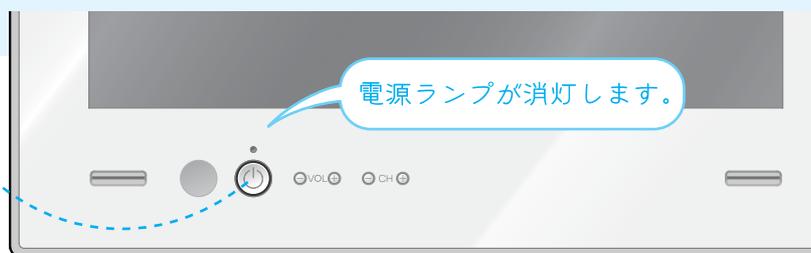


B-CASカードについて

デジタル放送を視聴するときは、必ずB-CASカードをカードリーダーに挿入します。
カードリーダーは脱衣所の壁など浴室の外に取り付けられています。

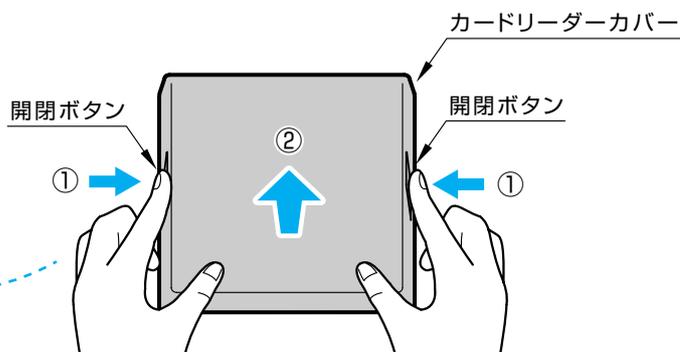
B-CASカードを入れるには

1 テレビ、もしくはリモコンの電源ボタンを押し、電源「切」にする



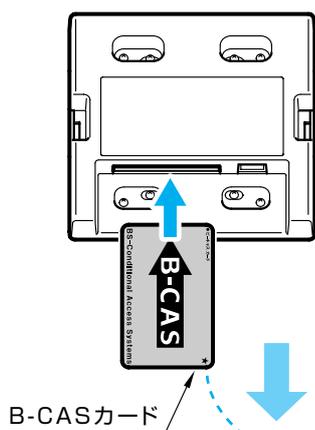
2 B-CASカードリーダーのカバーを開ける

- ① 左右の開閉ボタンを押す
- ② 開閉ボタンを押したまま上へ引き上げる



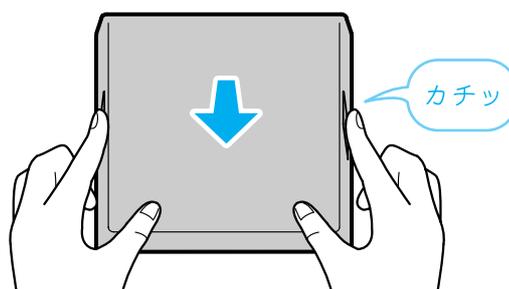
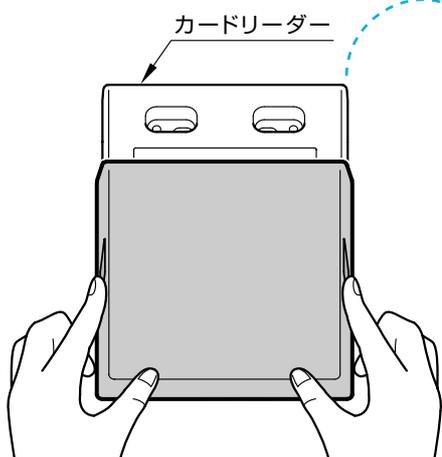
3 B-CAS挿入口にB-CASカードを挿入する

カードの矢印表示面を表に向けて、矢印方向に奥までゆっくりと押し込みます。



4 B-CASカードリーダーのカバーを閉める

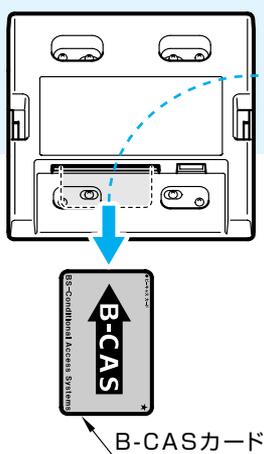
「カチッ」と音がするまで閉めてください。



B-CASカードをぬくには

1 テレビ、もしくはリモコンの電源ボタンを押し、電源「切」にする
P.18参照

2 B-CASカードリーダーのカバーを開ける
P.18参照



3 ゆっくりとB-CASカードをぬく

4 B-CASカードリーダーのカバーを閉める
P.18参照

おねがい

- ※ カードの裏面・取扱説明書に記載されている内容、また契約約款の内容をよく読んでから挿入してください。
- ※ B-CASカード挿入口には、B-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- ※ B-CASカードには視聴情報などが記憶されていますので、カードリーダーに入れたままご使用ください。
- ※ B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれています。画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。
- ※ B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上たってからB-CASカードテストを行ってください。(P.38参照)

⚠ 注意

- ・ 折り曲げたり、変形させないでください。
- ・ 重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- ・ IC(集積回路)部には手を触れないでください。
- ・ 分解、加工しないでください。

おしらせ

B-CASカードについてのお問い合わせ(紛失、破損による再発行など)は下記まで

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

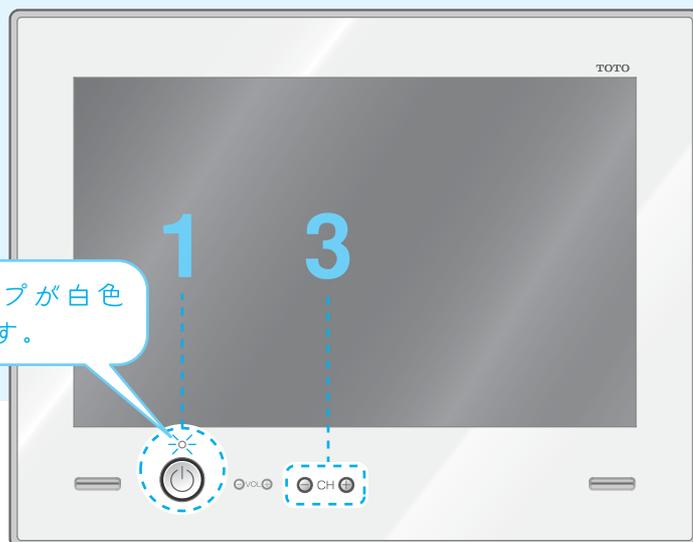
※ B-CASカードについて

- ・ デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。大切に保管してください。(本機では視聴のみ)

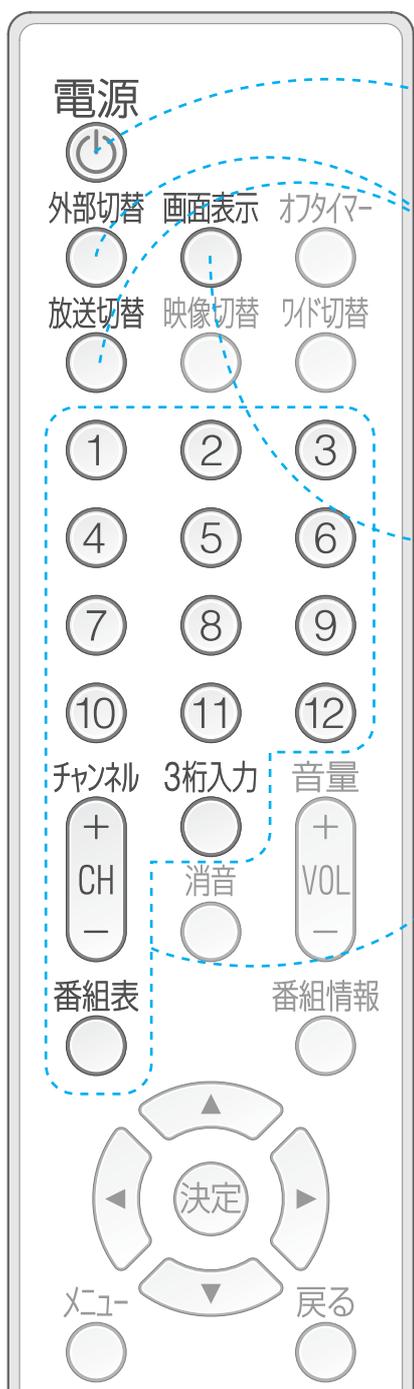


テレビを見る

ふだんの使いかた



電源ランプが白色点灯します。



1 電源スイッチを押し、電源を入れる

押すたびに電源を「入」・「切」します。

2 放送切替ボタンを押す

放送を選びます。

• 入力を切替える

「外部切替」を押して入力モードを選択します。

「地上アナログ」と「地上デジタル」が押すたびに切替ります。

3 各ボタンを押し、チャンネルを選ぶ

ボタンで選ぶ → リモコン番号「1」～「12」

順送りで選ぶ → チャンネル「+」/「-」
(モニターの操作部でもできます)

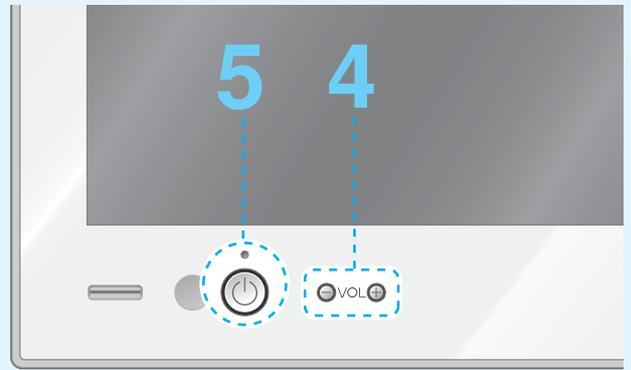
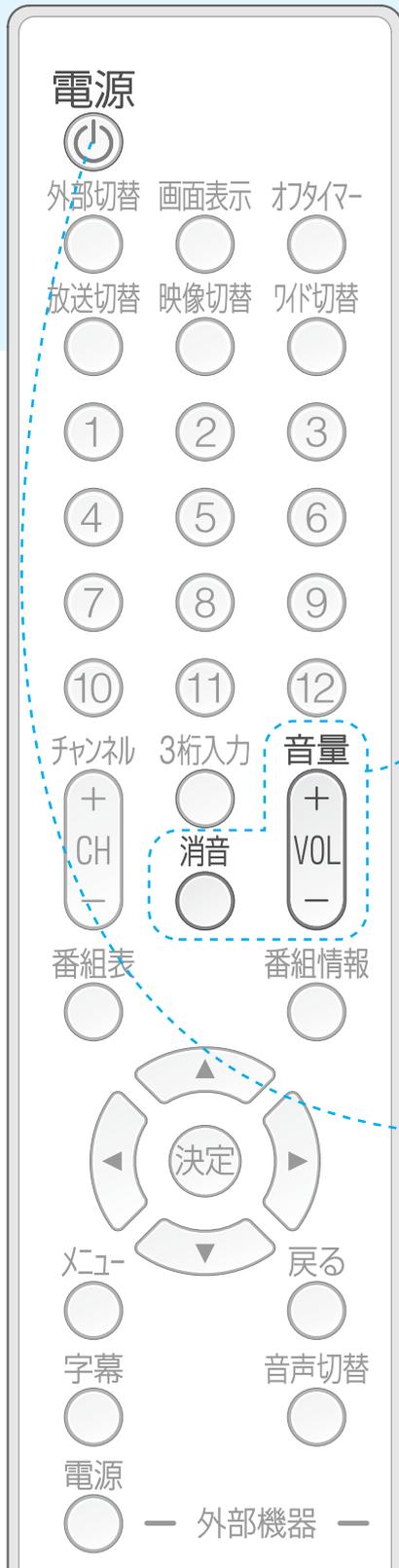
地上アナログで放映されているケーブル番組も順送りで選局します。(C13～C63)

3桁入力 3桁チャンネル番号を入力して選ぶ
(「地上デジタル」での操作となります (P.29参照))

番組表 デジタル放送の電子番組表 (EPG) を見る
「番組表」を押します。もう一度押すと、表示が消えます。

画面表示 チャンネルの表示をする
「画面表示」を押します。選択中のチャンネル番号または外部入力モードが画面右上に表示されます。

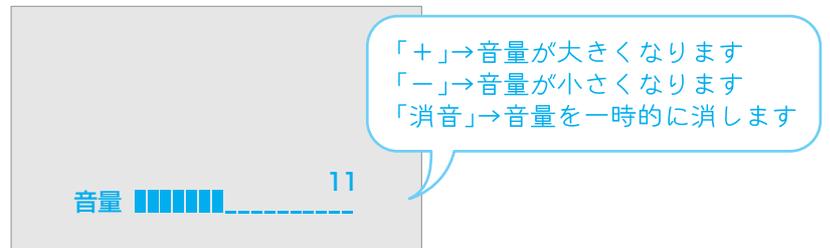
二重音声放送やステレオ放送の場合、チャンネル番号とともに、「二重音声」、「ステレオ」が表示されます。



4 音量を調整する

音量ボタン+・-で調整します。
(モニターの操作部でもできます)

音量バーが表示されます。



- 音を一時的に消すには
消音ボタンを押すか、音量ボタンで調整します。

5 電源を切る

電源ランプが消灯します。

おしらせ

※電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
工場出荷時は、地上アナログのVHF 1チャンネル受信されるように設定されています。



画面サイズを切替える

リモコンから、画面サイズを切替えます。



1 ワイド切替ボタンを押して画面サイズを選ぶ

地上アナログ放送、外部入力	地上デジタル放送
<p>ノーマル 左右に黒い帯の入った 4:3サイズの映像</p>	<p>ノーマル 16:9サイズのテレビ画面に当たる映像</p>
<p>フル 画面いっぱいに映像を拡大 (横長の映像)</p>	<p>サイドカットズーム 左右をカット(4:3サイズ)して 映像を拡大(横長の映像)</p>

映像信号の種類について

選択できる画面サイズは、映像信号の種類によって異なります。

映像の種類	地上デジタル放送
地上アナログ放送/ビデオ映像など	ノーマル ↔ フル
地上デジタル放送	ノーマル ↔ サイドカットズーム

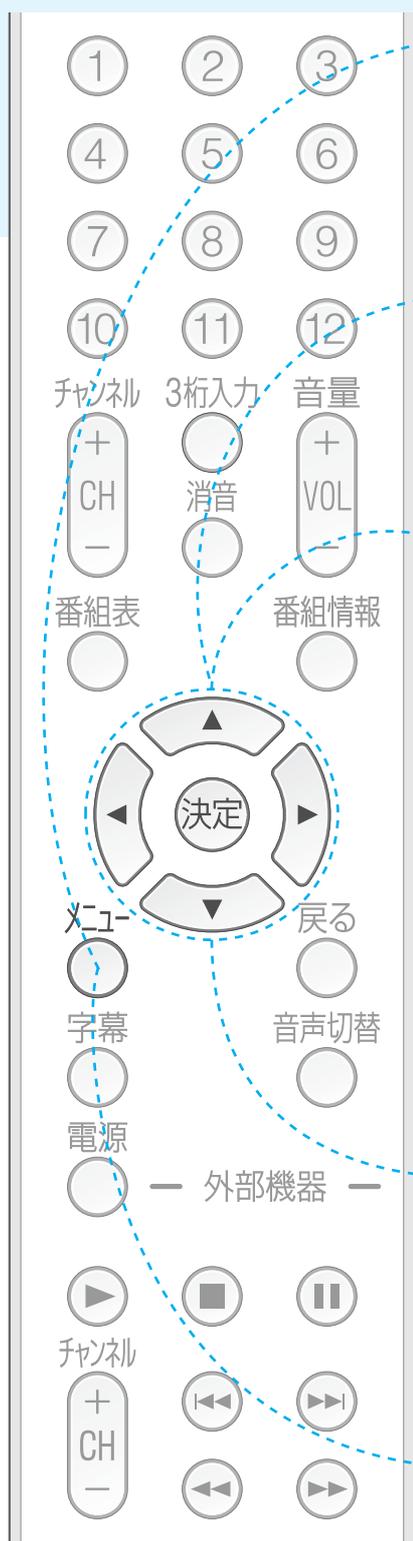
おしらせ

- ※ 画面サイズ切替え機能を使う場合、テレビ番組やビデオソフトなどのオリジナル映像の比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ※ テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面サイズ切替え機能を利用して、画像の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- ※ ワイド映像でない通常(4:3)の映像を、画面サイズ切替え機能を利用して画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺映像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、画面サイズを「ノーマル」にしてください。



お好みの映像に調整する

リモコンから、映像を調整します。映像の濃淡や明るさ、色合いなどをお好みの状態にします。



1 メニューボタンを押す

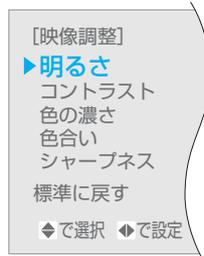
設定メニューになります。



2 ▼▲ボタンで「映像調整」を選び決定ボタンを押す

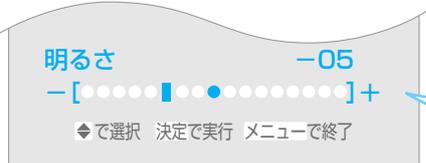


3 ▼▲ボタンで調整したい項目を選び決定ボタンを押す



項目	調整内容
明るさ	映像の明るさ - 暗い ↔ 明るい +
コントラスト	映像のコントラスト - 暗くしっとり ↔ 明るくメリハリのある +
色の濃さ	映像の色の濃さ - 薄い ↔ 濃い +
色あい	映像の色合い - 紫がかった肌色 ↔ 緑がかった肌色に +
シャープネス	映像の鮮鋭度 - 輪郭がやわらかに ↔ 輪郭がはっきりと +

4 ◀▶ボタンでお好みの状態にし、決定ボタンを押す



調整バーが表示されます。
▶ : +方向に調整
◀ : -方向に調整

5 メニューボタンを押す

操作を終了します。

※工場出荷時の設定にもどすには「映像調整」で「標準に戻す」を押します。

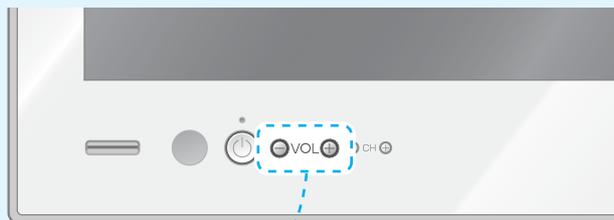
⚠ 注意

浴槽内からテレビを見るとモニターを見上げる状態になるため、画面が見えにくいことがあります。明るさ等を調整し、浴槽内・洗い場側の両方から見やすいよう調整してください。

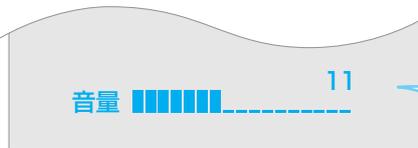


お好みの音声に調整する

スピーカーの音量を調整する

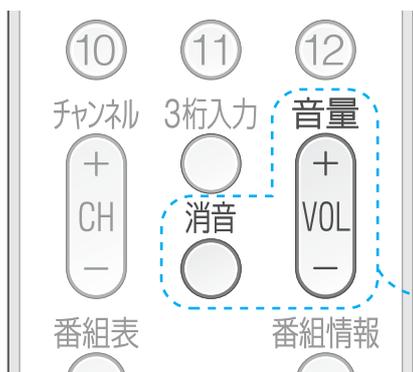
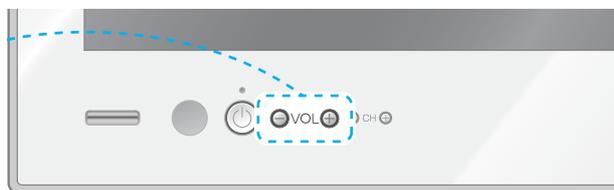


1 音量ボタンを押す
音量バーが表示されます。



「+」→音量が大きくなります
「-」→音量が小さくなります

音を一時的に消すには



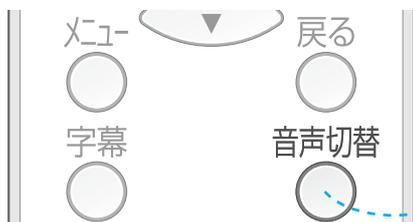
1 消音ボタンを押すか、音量ボタン+・-で調整する
音量ボタンの場合は、-で音量0にします。

おしらせ

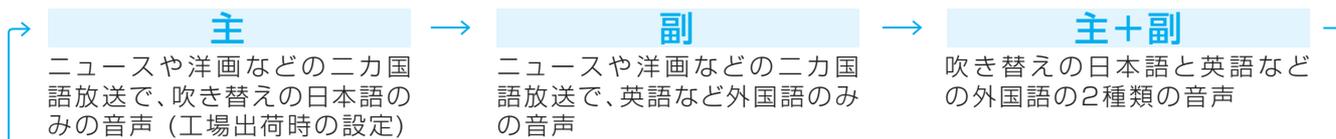
※音量は、モニター正面の操作部の音量ボタン+・-でも調整できます。

音声を切替える（二重音声放送）

二重音声放送のとき、音声モードを切替えます。



1 音声切替ボタンを押す
ボタンを押すたびに、つぎのように切替わります。

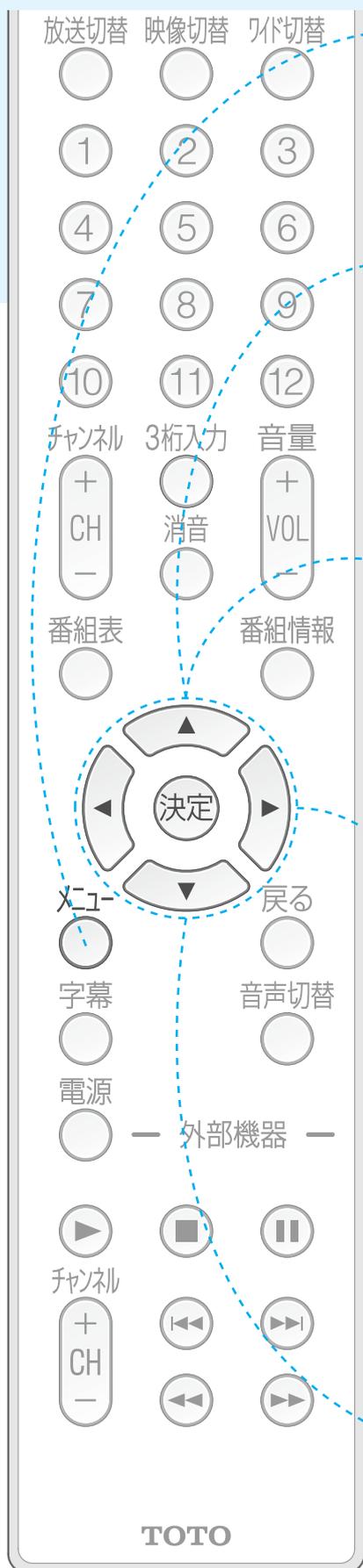


おしらせ

※二重音声放送のときは、画面右上にバナー表示されます。

お好みの音声に調整する

リモコンから、音声をお好みの状態に調整します。



1 メニューボタンを押す
設定メニューになります。



2 ▼▲ボタンで「音声調整」を選び決定ボタンを押す

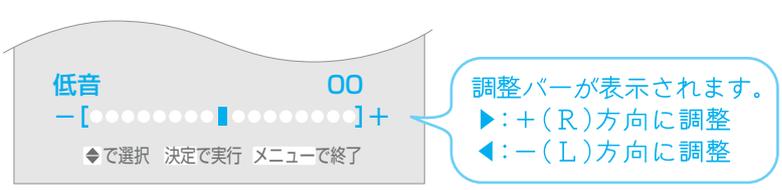


3 ▼▲ボタンで調整したい項目を選び決定ボタンを押す



項目	調整内容
低音	低音を重視した音声に
高音	高音を重視した音声に
バランス	スピーカーの左右の音量を調整
サラウンド	オン：機能を使用する ↑ オフ：機能を使用しない

4 ◀▶ボタンでお好みの状態にし、決定ボタンを押す



サラウンド設定の場合
3で項目を選んだ時点で ◀▶ ボタンを押してください。

5 メニューボタンを押す
操作を終了します。

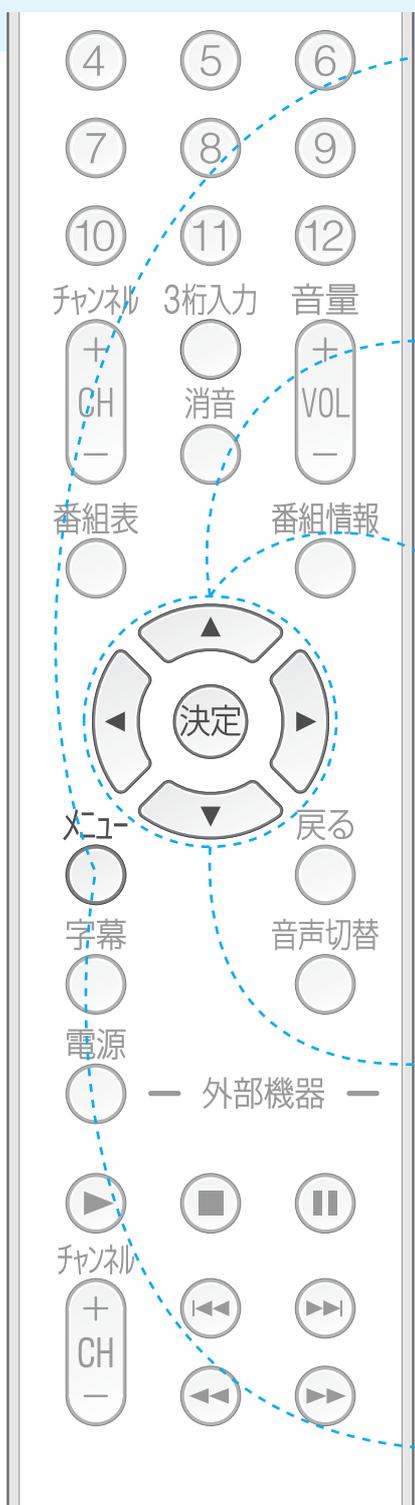
※工場出荷時の設定にもどすには「音声調整」で「標準に戻す」を押します。



指定した時間に電源を切る<オフタイマー設定>

リモコンから、指定した時間後にモニターの電源が切れるように設定します。

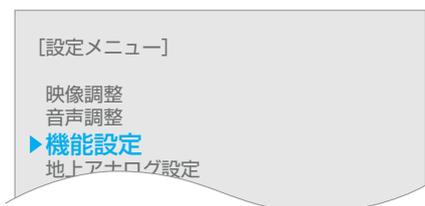
メニューから設定する場合



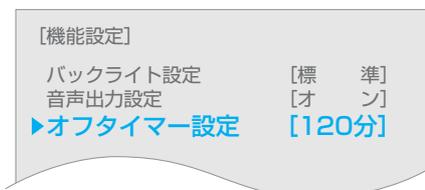
1 メニューボタンを押す
設定メニューになります。



2 ▼▲ボタンで「機能設定」を選び決定ボタンを押す



3 ▼▲ボタンで「オフタイマー設定」を選ぶ



4 ◀▶ボタンで電源が切れるまでの時間を選ぶ(10分単位で設定可能)



◀▶ボタンでお好みの時間に設定してください。(最大120分まで)

5 メニューボタンを押す
操作を終了します。

リモコンダイレクトキーから設定する場合



1 オフタイマーボタンを押す

オフタイマー
のこり120分

すでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。設定されていないときは、「オフ」と表示されます。

2 もう一度オフタイマーボタンを押し、電源が切れるまでの時間を選ぶ

→「オフ」→「のこり120分」→「のこり110分」
→……→「のこり20分」→「のこり10分」←

と、押す度に切替わります。

※オフタイマーの工場出荷時の設定は「のこり120分」です。

残り時間の表示が出ている間に操作を行ってください。

オフタイマーの残りの時間を見るには

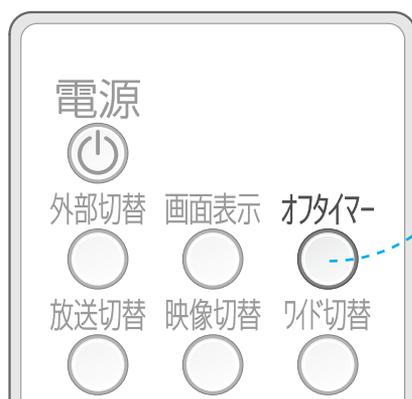


1 オフタイマーボタンを押す

残り時間が表示されます。

オフタイマー
のこり120分

オフタイマーを再設定するには



1 オフタイマーボタンを押す

残り時間が表示されます。

オフタイマー
のこり120分

残り時間の表示が出ている間に操作を行ってください。

2 もう一度オフタイマーボタンを押し、電源が切れるまでの時間を選ぶ

残り時間に一番近い時間から順に表示されます。

お知らせ

※オフタイマーの動作中に本機の電源をオフにすると、オフタイマーの残り時間はクリアされ、工場出荷時の設定「のこり120分」に戻ります。オフのときは、電源ランプが消灯します。

※残り時間の約1分前から、「オフタイマー まもなく電源が切れます」とメッセージが表示されます。

※オフタイマー設定を「オフ」にすると、自動では電源は切れません。切り忘れにご注意ください。



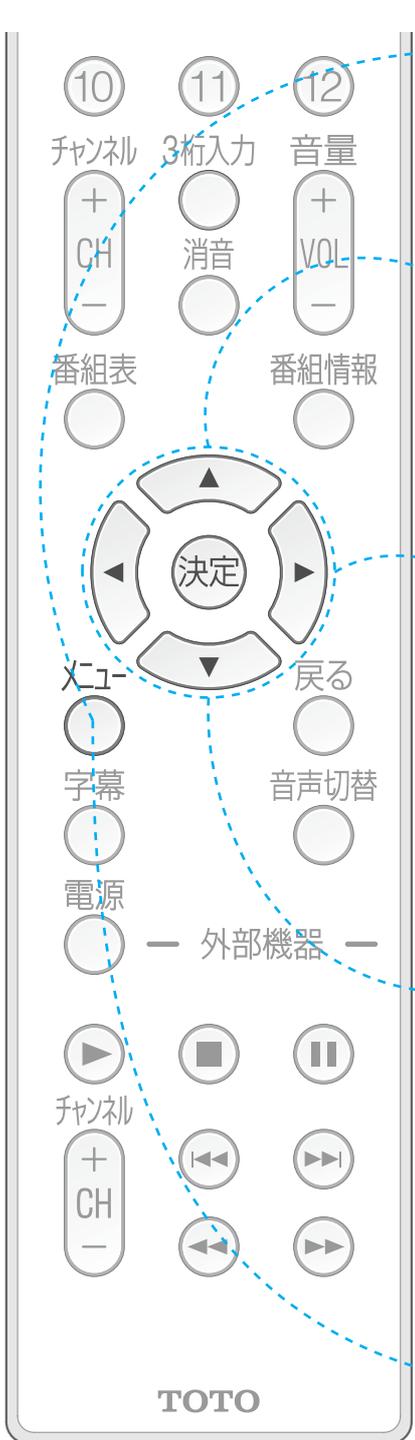
省エネ機能を使う

リモコンから、モニターの省エネ機能を設定します。

- モニターのバックライト設定が「標準」の場合、「節電」に比べ画面が明るくなりますが、消費電力は大きくなります。
(初期設定ではバックライト設定は「標準」になっています。)
- モニターのバックライト設定が「節電」の場合、「標準」に比べ画面が暗くなりますが、消費電力は小さくなります。

バックライト設定	消費電力
標準(初期設定)	36W
節電	29W

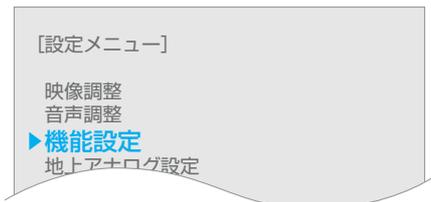
バックライトを調整する



1 メニューボタンを押す
設定メニューになります。



2 ▼▲ボタンで「機能設定」を選び決定ボタンを押す



3 ▼▲ボタンで「バックライト設定」を選ぶ



4 ◀▶ボタンでお好みの設定を選ぶ



◀▶ボタンで[標準]または[節電]を選んでください。

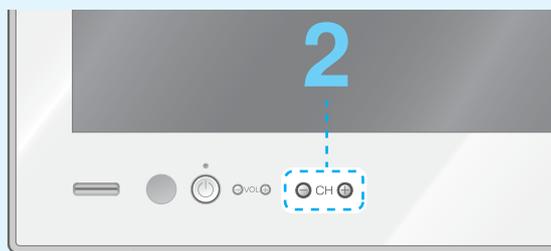
※工場出荷時の設定は[標準]です。

5 メニューボタンを押す
操作を終了します。



デジタル放送の機能と設定

放送・番組の選択手順



1 放送切替ボタンを押し、地上デジタルを選択する

2 各ボタンを押し、チャンネルを選ぶ
チャンネルの選局方法は、つぎの3種類があります。

ボタンで選ぶ→リモコン番号「1」～「12」
リモコンのボタンには、各放送局のチャンネルが割り当てられています。ワンタッチでお好みの番組を選局します。

順送りで選ぶ→チャンネル「+」/「-」
リモコンのチャンネル▲▼を押すたびに、お好みのチャンネルを順送りに選局します。
(モニターの操作部でもできます)

+:+順にチャンネルが切替わります。
-:-順にチャンネルが切替わります。

3桁チャンネル番号を入力して選ぶ
リモコンのボタンを使って、視聴したい番組の3桁チャンネル番号を入力して選局します。

- 3桁入力ボタンを押す**
画面右上にチャンネル番号が表示されます。
- チャンネル番号を入力し、選局する**
リモコン番号「1」から「10/0」を使って番号を入力します。

カーソルが表示されます。
3桁の100の位から番号が入力されます。



おしらせ

つぎの状態を入力されたチャンネルは受信できません。

- ※黒画面でメッセージが表示されているとき
- ※入力したチャンネルが無信号のとき
- ※地上デジタル放送の「受信チャンネル設定」が行われていないとき(設定方法はP.14参照)
- ※B-CASカードが挿入されていないとき(カード挿入方法はP.18参照)



電子番組表 (EPG) を使う

デジタル放送では、リモコンから電子番組表 (EPG) を表示して番組情報を見ることができます。

1 番組表ボタンを押す

現在の時刻から3時間先 (合計4時間) までの番組が表示されます。

2 ▲▼◀▶で番組を選ぶ

最大48時間先までの番組情報を見ることができます。

< 番組表から番組の詳細を見るには >

番組表でお好みの番組を選び、決定ボタンを押します。

番組一覧			
6時のニュース	月/日 (曜日)		18:00-19:00
NHK教育 021 022 023	〇〇放送	〇〇テレビ	
18時 6時のニュース	アニメ〇〇マン	美味しい料理	
19時 地方のニュース	サスペンス劇場	時代劇	
20時 天気予報		〇〇ミュージック	
21時 9時のニュース	バラエティー	映画	

(矢印)で選択・決定)で詳細・戻る)で番組表)で終了

番組詳細	
NHK教育 021	6時のニュース (政治、経済、天気、その他)
時間	番組内容 (詳細)
18:00-18:55	今日の関東地方のニュースをお届けします。 政治、経済、天気、その他

(矢印)でスクロール・決定)で戻る)で前画面・番組表)で終了

3 番組表、戻る、電源のいずれかのボタンを押す

電子番組表が終了します。

視聴している番組の内容を見るには

1 番組情報ボタンを押す

現在視聴している番組情報が表示されます。

2 番組情報、戻る、電源のいずれかのボタンを押す、もしくはチャンネルを替える

番組情報が終了します。

おしらせ

※ 電子番組表 (EPG) を表示できるのは、デジタル放送だけです。

※ 「地上デジタル放送」を選択した状態でモニターの電源をオフ状態にした場合に電子番組表 (EPG) が更新されます。デジタル放送を視聴しているときは、視聴している番組の内容のみが更新されます。「地上アナログ」または「外部入力1/2」が選択されている状態でモニターの電源をオフ状態にしても、電子番組表 (EPG) は更新されません。

※ 初めてご使用になるときや使いはじめのときには、「地上デジタル」を選択した状態で約1時間から1時間半の間電源をオフ状態にする必要があります。

・実際に電子番組表 (EPG) が表示されるまでの時間は、地域によって異なります。あらかじめご了承ください。

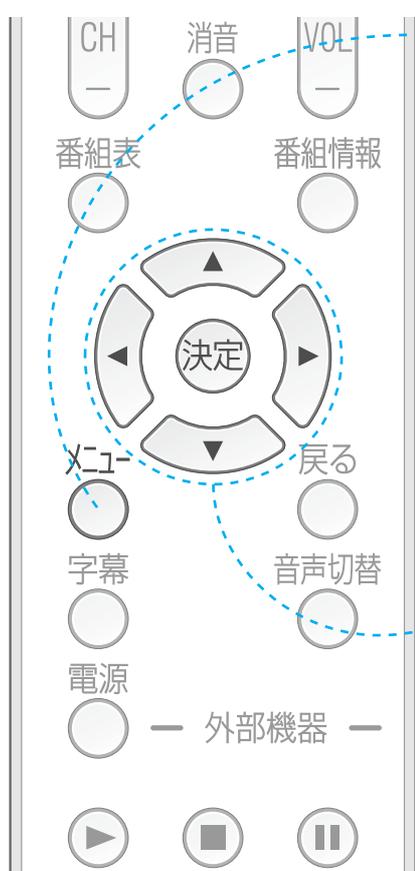
※ 受信状態によっては、番組内容を取得できない場合があります。そのときは、番組表の画面に「データがありません」とメッセージが表示されます。



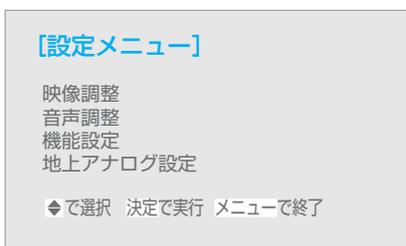
デジタル放送の機能を設定する

リモコンから、デジタル放送の機能を設定します。

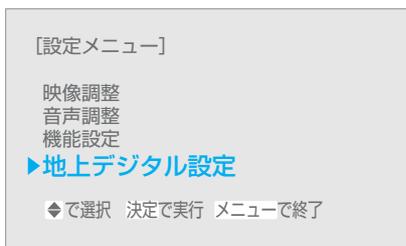
地上デジタル放送のメニューを表示するには



1 メニューボタンを押す
設定メニューになります。



2 ▼▲ボタンで「地上デジタル設定」を選び、決定ボタンを押す
地上デジタル放送のメニューが画面に表示されます。
メニューボタンを押すと、メニューを終了します。



お知らせ

※「地上デジタル設定」は、地上デジタル番組を視聴中のみ表示されます。

メニューの操作について

操作の途中、または操作を終了してメニューボタンを押すと、地上デジタル放送のメニューが終了します。

地上デジタル放送のメニューをまとめて設定する場合は、各機能の操作の終了後に戻るボタンを押してください。



字幕/文字スーパーを表示する

字幕を表示する

リモコンから、字幕放送の番組中に字幕を表示します。また、表示される言語を選択することができます。



1 字幕ボタンを押す

2 お好みの設定になるまで字幕ボタンを押し続ける

※ボタンを押すたびに、つぎのように切替ります。

- 「第1言語」のみで放送される番組の場合



- 「第1言語」／「第2言語」で放送される番組の場合



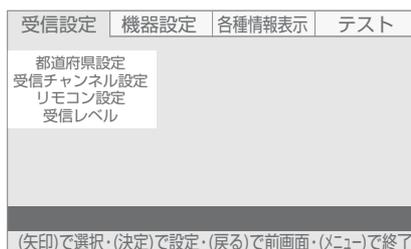
おしらせ

※字幕のない放送番組の場合には、「字幕なし」のみが表示されます。
 ※地上デジタル放送のメニューより設定することもできます。その場合、下の「文字スーパーを表示する」に従って操作し、3で「字幕」を選択し、決定ボタンを押した後、お好みの設定を選択・決定してください。

文字スーパーを表示する

緊急警報情報など、視聴者にお知らせしたい情報を番組放送中に表示します。また、表示される言語を選択することができます。

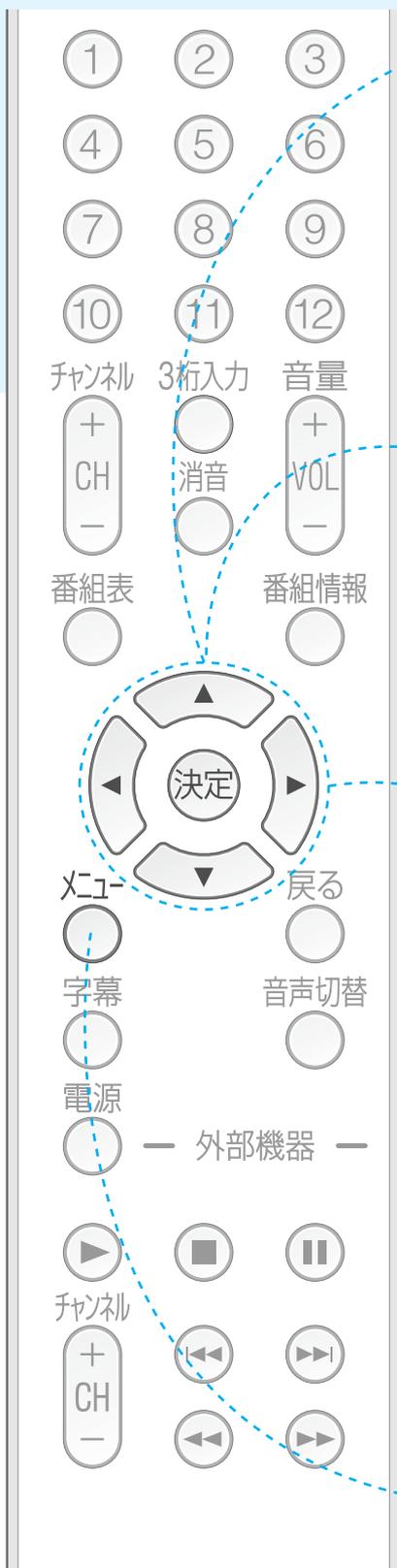
1 地上デジタル放送のメニューを表示する



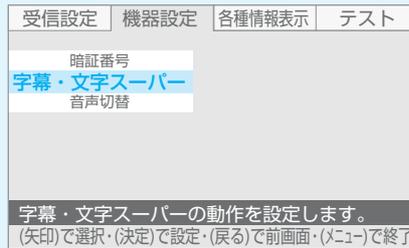
12ページを参照して、メニューを表示してください。

(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了

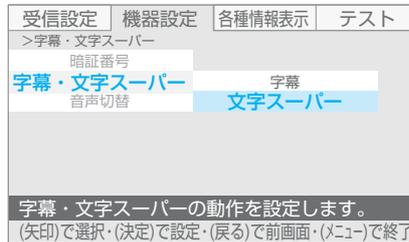
文字スーパーを表示する つづき



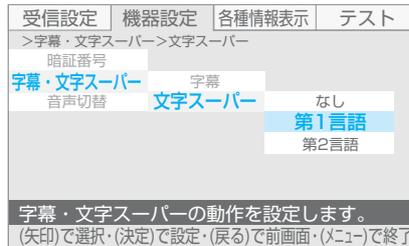
2 ▶ ボタンで「機器設定」を選び、▼▲ボタンで「字幕・文字スーパー」を選択し、決定ボタンを押す



3 ▼▲ボタンで「文字スーパー」を選び、決定ボタンを押す
文字スーパーのメニューが表示されます。



4 ▼▲ボタンでお好みの設定を選び、決定ボタンを押す
文字スーパーのメニューが表示されます。



→ なし → 第1言語 → 第2言語
文字スーパーの表示なし 日本語 (工場出荷時の設定) 英語

5 メニューボタンを押す
操作を終了します。

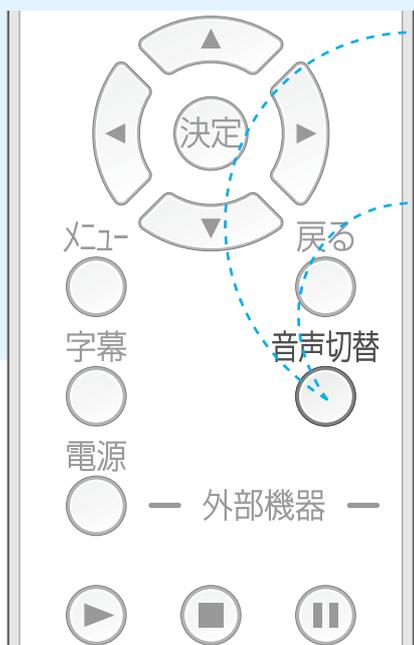
おしらせ

- 文字スーパーの設定を行っても、つぎの場合には文字スーパーは表示されません。
- ※ 文字スーパーのない放送番組を視聴している場合。
- ※ 設定された言語による文字スーパーの対応がない放送番組を視聴している場合。



音声を切替える

複数の音声による放送番組を視聴している場合、音声モードを切替えることができます。



1 音声切替ボタンを押す

2 お好みの設定になるまで音声切替ボタンを押し続ける

※ボタンを押すたびに、つぎのように切替ります。

•二重放送の場合

→「主音声」→「副音声」→「主音声+副音声」

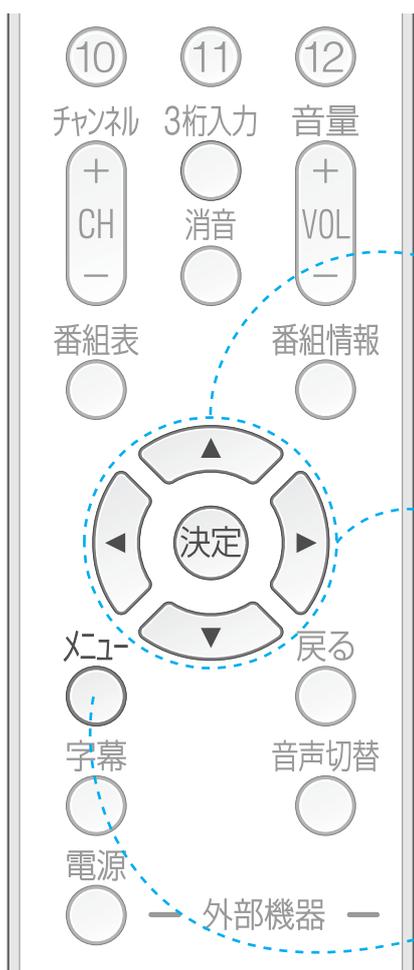
工場出荷時の設定は「主音声」です。

お知らせ

※複数の音声による放送番組を視聴している場合に、切替えることができます。

※放送番組によって音声の種類と数が異なります。

地上デジタル放送のメニューより設定する場合

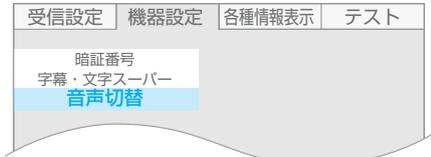


1 地上デジタル放送のメニューを表示する

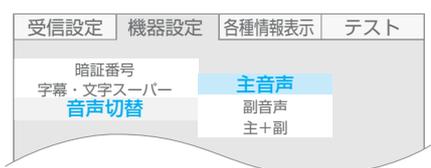


12ページを参照して、メニューを表示してください。

2 ▶ボタンで「機器設定」を選び、▼▲ボタンで「音声切替」を選択し、決定ボタンを押す



3 ▼▲ボタンでお好みの設定を選び、決定ボタンを押す

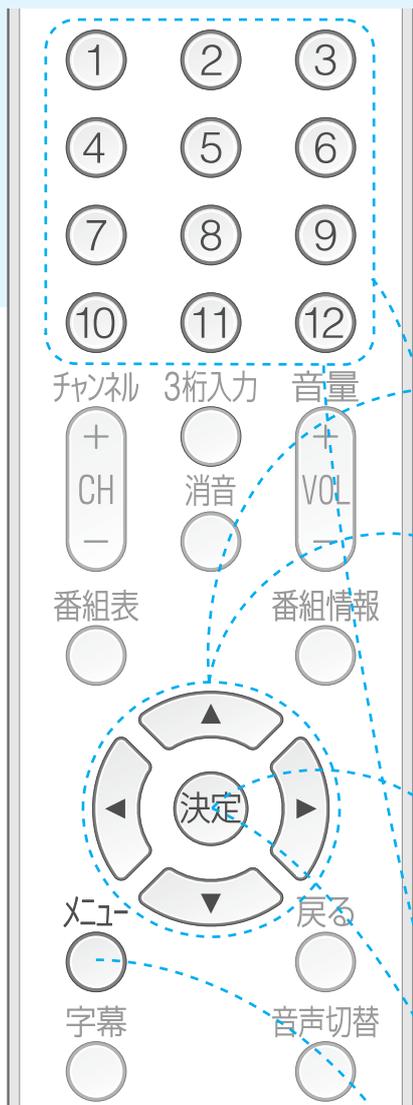


4 メニューボタンを押す
操作を終了します。

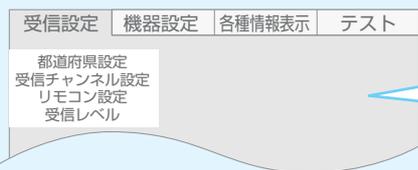


暗証番号を設定する

数字4桁を暗証番号として設定します。デジタル放送の全メニューの設定内容を工場出荷時の設定に戻すときに必要となります。



1 地上デジタル放送のメニューを表示する



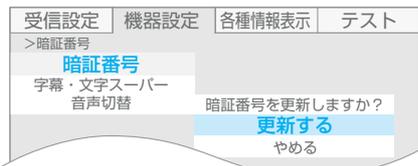
12ページを参照して、メニューを表示してください。

2 ▶ボタンで「機器設定」を選び、▼▲ボタンで「暗証番号」を選択し、決定ボタンを押す

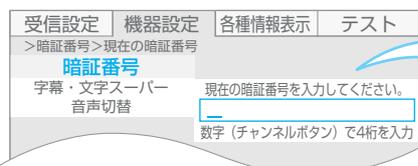


3 ▼▲ボタンで「更新する」を選び、決定ボタンを押す

暗証番号入力のためのテキストボックスが表示されます。

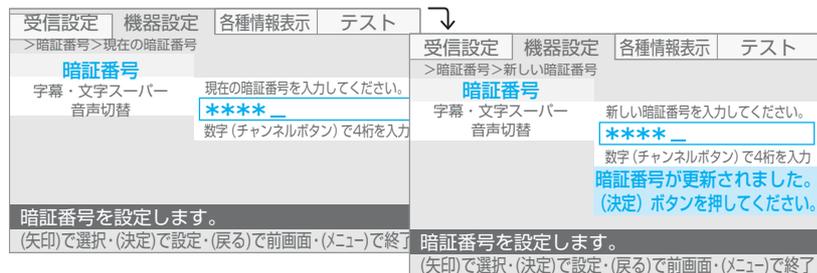


4 テキストボックスに現在設定されている暗証番号を入力し、決定ボタンを押す



5 テキストボックスに新規に設定する暗証番号を入力し、決定ボタンを押す

※ 暗証番号を変更した場合は、メモ用紙に記入するなどして大切に保管してください。



6 メニューボタンを押す

操作を終了します。

おしらせ

- ※ 手順3で「やめる」を選択すると、設定をしないまま、「暗証番号」を終了します。
- ※ 手順5で入力した暗証番号が、設定されている暗証番号と一致しない場合、「暗証番号が違います。(戻る)ボタンを押してください」とメッセージが表示されます。暗証番号を入力しなおしてください。
- ※ 暗証番号を変更・更新した場合、「暗証番号が更新されました」とメッセージが表示されます。

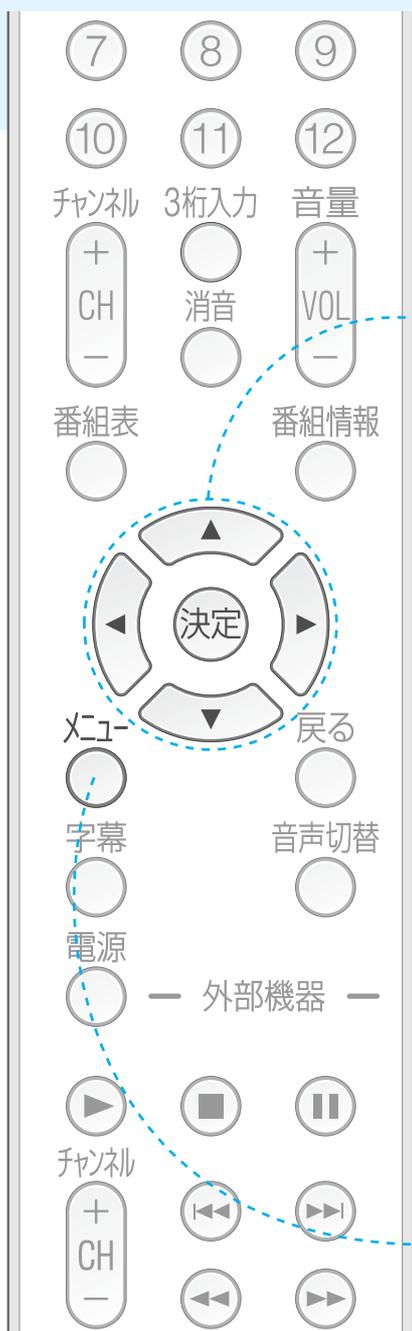


情報を確認する

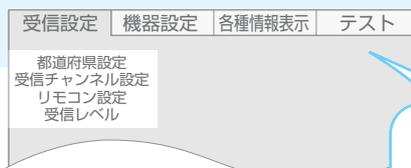
B-CASカード番号、本機のソフトウェア情報、放送メールを表示して確認します。

B-CAS番号を確認する<B-CAS>

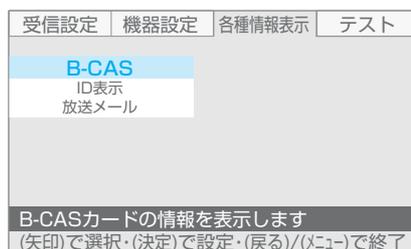
本機能はB-CASカードの不具合などが発生した場合に、B-CASカードIDなど、必要な情報を確認するために使います。



1 地上デジタル放送のメニューを表示する



2 ▶ボタンで「各種情報表示」を選び、▼▲ボタンで「B-CAS」を選択し、決定ボタンを押す



3 「B-CAS情報表示」で表示される情報を確認する

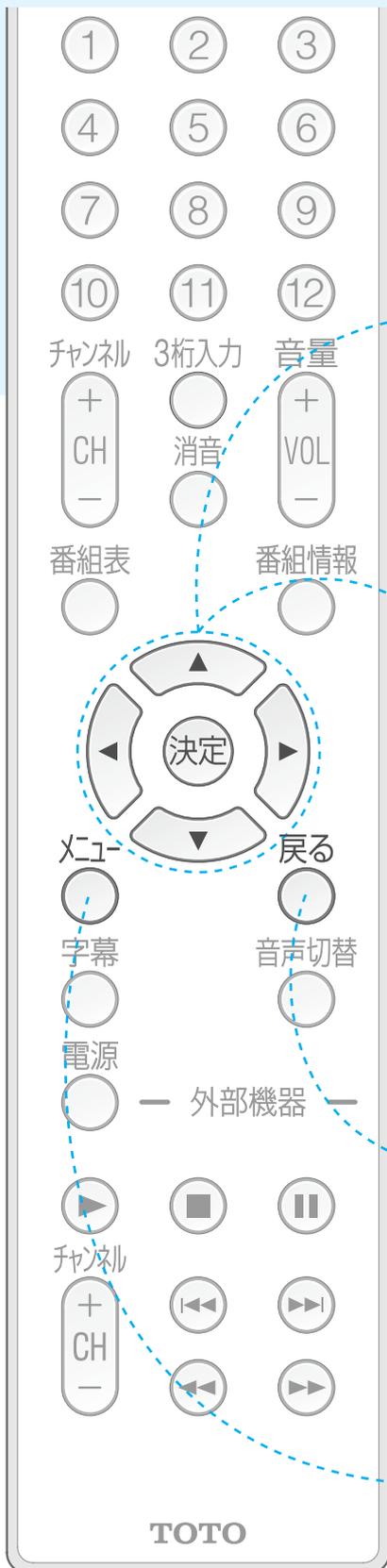


4 メニューボタンを押す 操作を終了します。

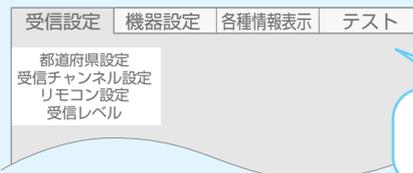
ソフトウェア情報を確認する<ID表示>

本機能は不具合が発生した場合に、サービスマンがソフトウェアのバージョンを確認するために使います。

放送メールを確認する<放送メール>



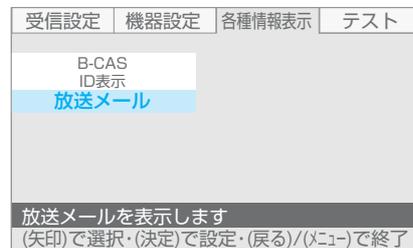
1 地上デジタル放送のメニューを表示する



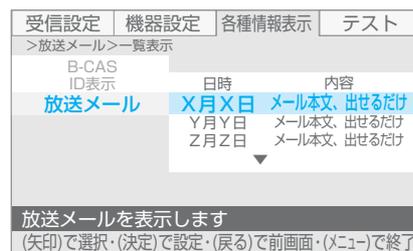
12ページを参照して、メニューを表示してください。

2 ▶ボタンで「各種情報表示」を選び、▼▲ボタンで「放送メール」を選択し、決定ボタンを押す

放送メールがある場合、放送メールの一覧が表示されます



3 ▼▲ボタンで詳細情報を確認したいメールを選択し、決定ボタンを押す



4 「放送メール詳細表示」で表示される情報を確認し、戻るボタンを押す

5 手順34を繰り返し、詳細情報を確認したいメールを選び、情報を見る

6 メニューボタンを押す
操作を終了します。

お知らせ

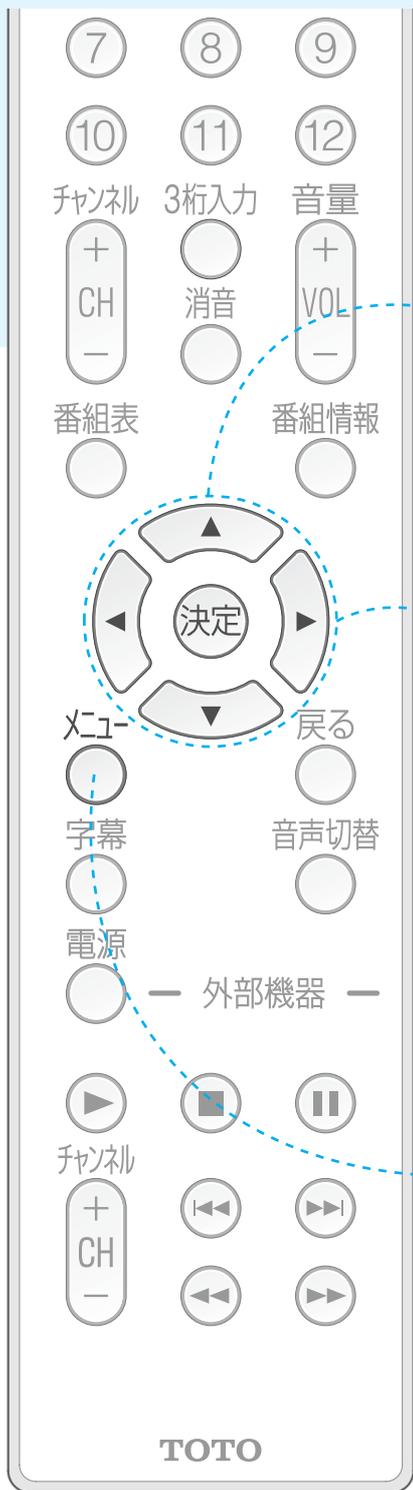
※ 放送メールがない場合は、空欄のまま何も表示されません。

※ 放送メールは、最大7件まで表示されます。7件以上になった場合は、古い放送メールから自動的に削除されます。

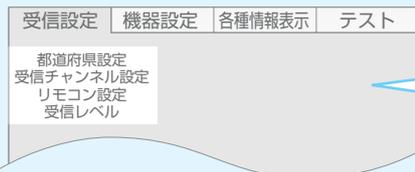


システム動作を行う

B-CASカードが正しく装着されているかをテストします。

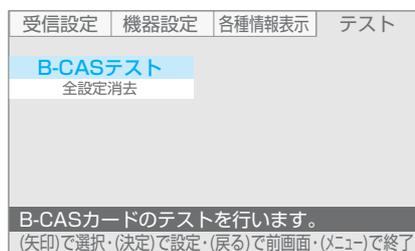


1 地上デジタル放送のメニューを表示する

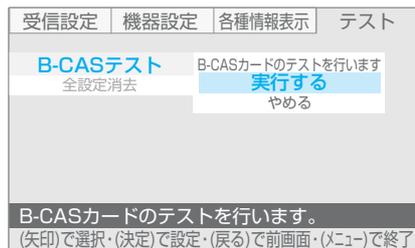


12ページを参照して、メニューを表示してください。

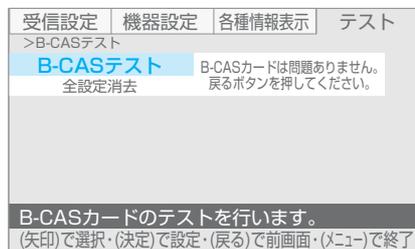
2 ▶ボタンで「テスト」を選び、▼▲ボタンで「B-CASテスト」を選択し、決定ボタンを押す



3 ▼▲ボタンで「実行する」を選び、決定ボタンを押す



4 テスト結果を確認し、メニューボタンを押す 操作を終了します。



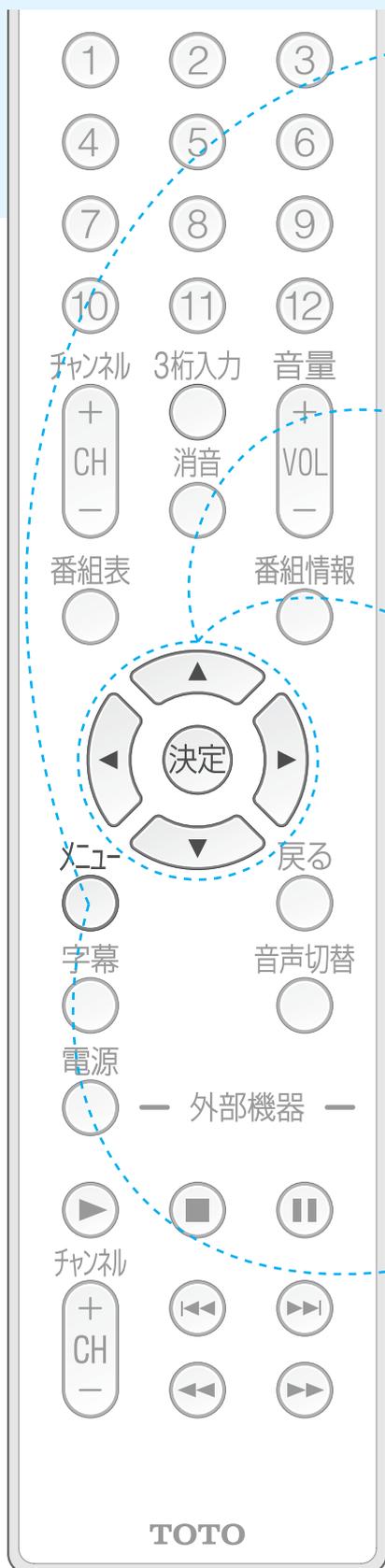
おしらせ

- ※ カードに問題がない場合は「B-CASカードは問題ありません。戻るボタンを押してください」とメッセージが表示されます。
- ※ カードに問題がある場合は「B-CASカードのテストでエラーが見つかりました。戻るボタンを押してください」とメッセージが表示されます。メニューを終了し、電源を切り、B-CASカードの挿入状態を確認してください。(P.18参照)
- ※ 手順3で「やめる」を選択すると、テストを実行せずに「B-CASテスト」を終了します。

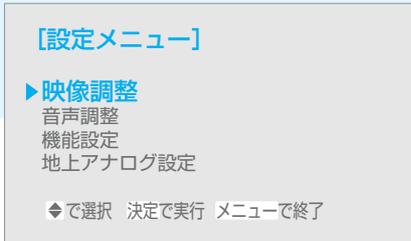


音声出力の設定

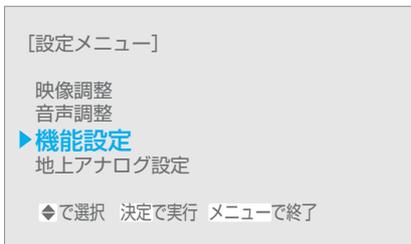
浴室テレビと浴室オーディオ（別売品）をテレビ/オーディオ接続ケーブル（別売品）で接続し、浴室テレビの音声を浴室オーディオのスピーカーから楽しむ場合の音声出力設定を、リモコンから行います。



1 メニューボタンを押す
設定メニューになります。



2 ▼▲ボタンで「機能設定」を選び決定ボタンを押す



3 ▼▲ボタンで「音声出力設定」を選び、◀▶ボタンでお好みの設定を選ぶ



◀▶ボタンで[オン]または[オフ]を選んでください。

4 メニューボタンを押す
操作を終了します。

おしらせ
※浴室テレビの音声を浴室オーディオのスピーカーのみから出したい場合は、音量ボタンで浴室テレビの音量を最小にしてください。
消音ボタンを使用すると、画面上にずっと「消音」の表示が残ります。



外部機器をつないで使う

外部機器との接続

ビデオ、DVDプレイヤーなどの外部機器を接続することができます。
外部機器は2台まで接続することができます。

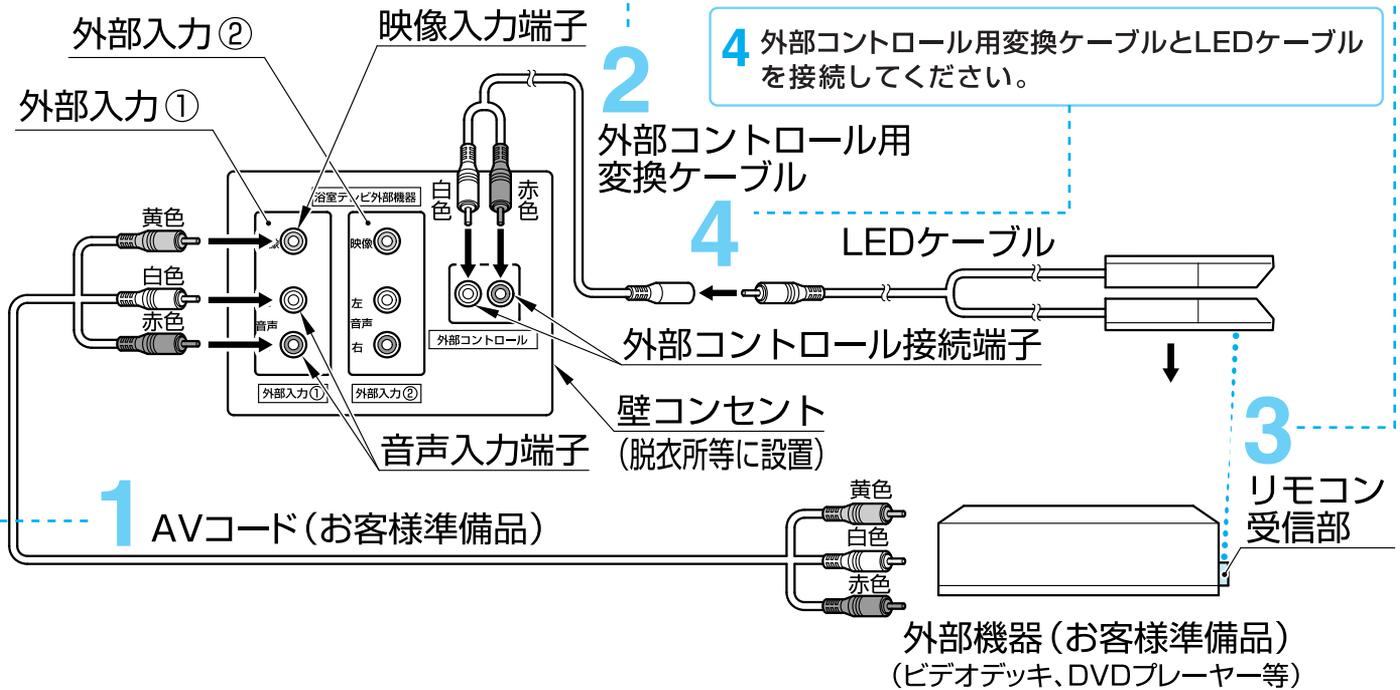
※外部機器によっては浴室テレビのリモコンで外部機器を操作できない場合があります。
ご使用予定の外部機器が設定可能かどうかにつきましては、ご使用予定の外部機器のメーカーと品番を確認の上、当社お客様相談室(0120-03-1010)へお問い合わせください。

1 AVコード(お客様準備品)を使用してコンセントの外部入力①または外部入力②と外部機器の映像・音声出力を接続してください。
※外部入力①、②両方接続すると外部機器を2台操作することが可能です。

2 外部コントロール用変換ケーブルを外部コントロール接続端子に接続してください。

3 LEDケーブルのLED部を外部機器のリモコン受光部の近くに設置し、両面テープで固定してください。
※リモコン受光部の位置は外部機器によって異なります。わからない場合は、外部機器の取扱説明書でご確認ください
※動作確認終了後にLEDケーブルを両面テープで固定してください。
※固定方法の詳細は次のページをご覧ください。

4 外部コントロール用変換ケーブルとLEDケーブルを接続してください。



おしらせ

- ※ 外部機器を接続して使う場合は、壁コンセントの設置や配線工事が別途必要になります。
- ※ 外部機器を1台しか接続しない場合、LED部は2つあるうちの1つしか使用しません。
- ※ コンセントから外部機器までのケーブル長さは約2mです。延長する事はできません。
延長した場合リモコン操作ができなくなる可能性があります。
- ※ ご使用になる外部機器によっては、リモコンで操作できない製品や特定のボタンが使用できない製品があります。そのような場合には外部機器付属のリモコンを使用して、浴室外で操作してください。
- ※ 初期設定が必要な外部機器をご使用になる場合は、あらかじめ外部機器付属のリモコンで設定を行ってください。
- ※ リモコンコード設定時に外部機器付属のリモコンをお使いになる場合、浴室内が乾燥した状態でお使いください。(外部機器のリモコンは防水でない場合があります。)
- ※ 外部機器からの入力はRCAピンプラグによるコンポジット信号のみですので標準画質の表示となります。

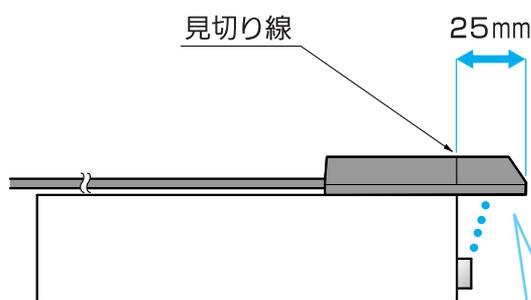
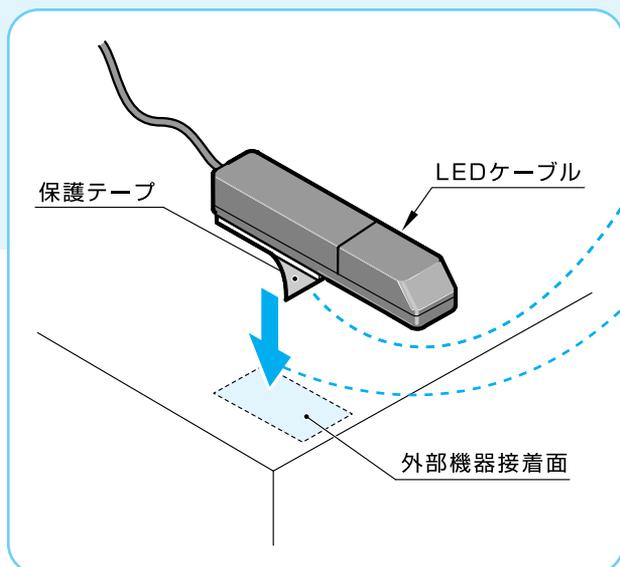
接続の注意

- ・接続するときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- ・プラグは端子の奥までしっかりと差し込んでください。
- ・不完全な接続は、画像や音声のノイズや雑音の原因となります。
- ・接続をはずすときは、ケーブルを無理に引っばらず、プラグの先を持って抜いてください。
- ・複数の機器と接続する場合は、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源を切ってください。

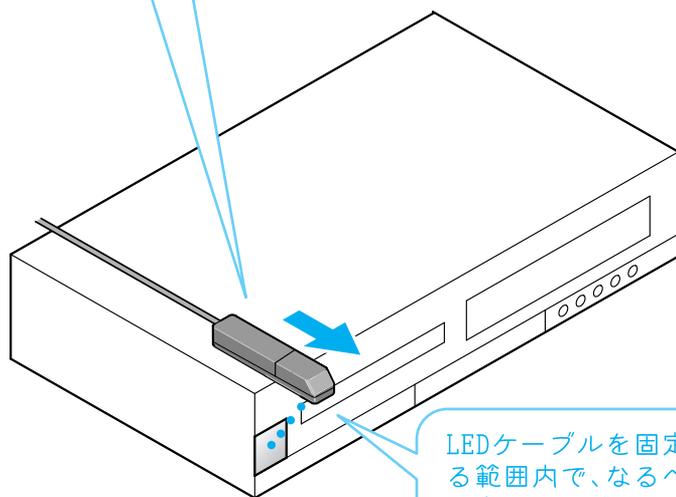
LEDケーブルの固定方法

1 LEDケーブルの両面接着テープの保護テープをはがす

2 DVDプレーヤー等の外部機器に、LEDケーブルを貼り付ける



発光部(透明部)を下にして、見切り線(先端から25mm)を目安に貼付けしてください。



おしらせ

※ 外部機器のリモコン受光部をよく確かめ、LEDケーブルを多少動かしても充分動作する位置に設置してください。

※ 外部機器のリモコン受光部については、ご使用の外部機器の取扱説明書をご覧ください。



外部入力を見る

- 外部入力端子に接続された映像機器（ビデオ、DVDプレーヤー等）の信号を出力します。外部入力端子に入力信号がない場合は出力しません。（映像入力信号がない場合は画面に「外部入力1/2」を表示しつづけます。）
- 外部入力画面は「外部入力1」と「外部入力2」があります。
- 接続された外部機器（ビデオ、DVDプレーヤー等）を浴室から操作することができます。その場合、リモコンコードの設定が必要です。
リモコンコードの設定については P.43「リモコンコードを設定する」を確認してください。



電源ランプが白色点灯します。

外部入力を見る

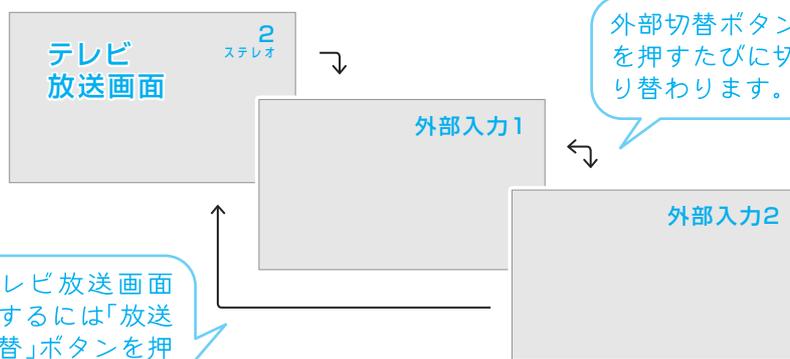


1 電源を入れる

動作状態になります。
押すたびに電源を「入」・「切」します。

2 外部切替ボタンを押し、外部入力画面に切り替える

外部入力①に接続した外部機器を視聴する場合は「外部入力1」を、外部入力②に接続した外部機器を視聴する場合は「外部入力2」を表示してください。
もう一度テレビを見る場合はリモコンの放送切替ボタンを押してください。



3 外部機器操作ボタン「電源」で、外部機器の電源を入れる

4 外部機器をリモコンで操作する



リモコンコードを設定する

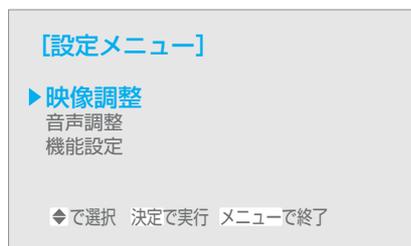
- 外部機器（ビデオやDVDプレーヤーなど）に付属のリモコンを準備してください。
- 浴室テレビのリモコンに接続した外部機器（ビデオやDVDプレーヤーなど）のボタンを割り当てます。
- 外部機器（ビデオやDVDプレーヤーなど）に付属のリモコンから発信される信号を、浴室テレビに登録することで、ビデオやDVDプレーヤー等を浴室内から操作することができます。
※ご使用になる外部機器によっては、操作できない場合や特定のボタンが使用できない場合があります。
- 以下、外部機器がDVDまたはビデオの場合を例にして説明します。手順に従ってリモコンコードを設定してください。
- リモコンコード設定時に外部機器付属のリモコンをお使いになる場合、浴室内が乾燥した状態でお使いください。（外部機器付属のリモコンは、防水でない場合があります。）



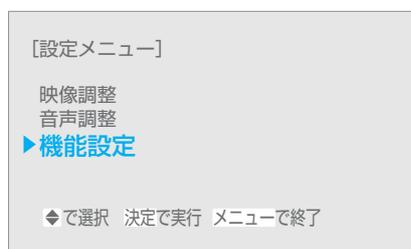
1 外部切替ボタンを押す
設定したい入力に切り替えます



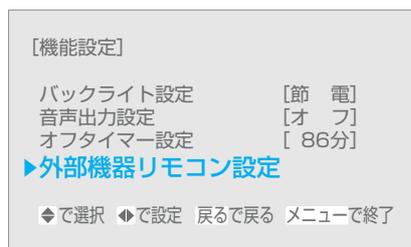
2 メニューボタンを押す
設定メニューになります。

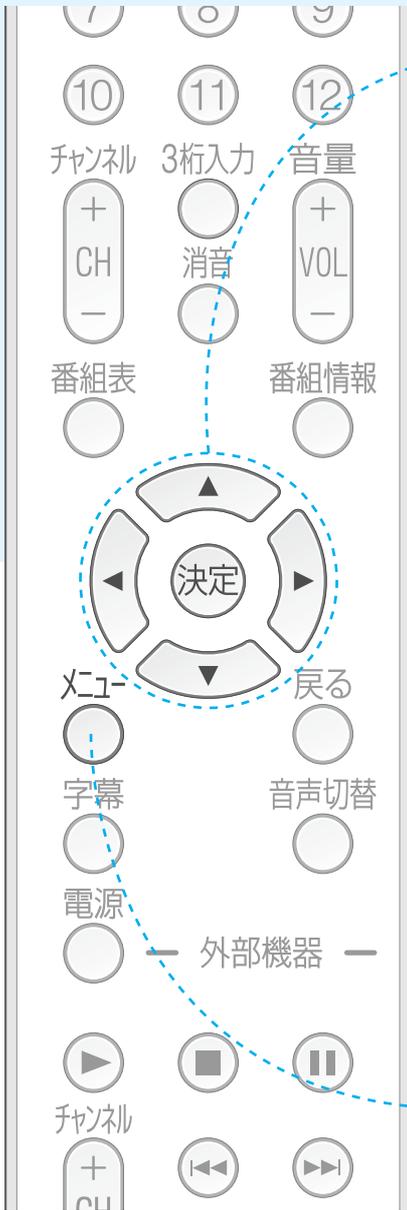


3 ▼▲ボタンで「機能設定」を選び決定ボタンを押す

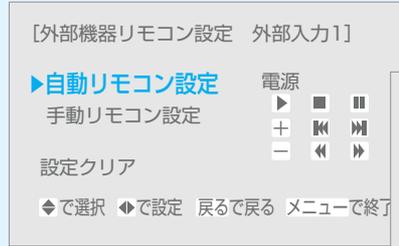


4 ▼▲ボタンで「外部機器リモコン設定」を選び、決定ボタンを押す

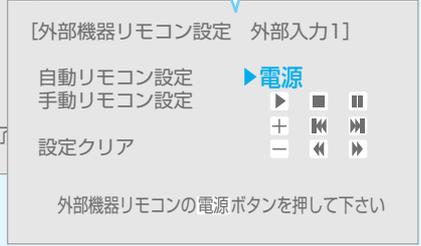




5 ▼▲ボタンで「自動リモコン設定」を選び、決定ボタンを押す



「外部機器リモコンの[電源]ボタンを押してください」というメッセージが出ます。

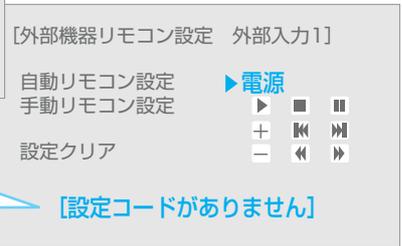


6 設定したい外部機器リモコンを用意して電源ボタンを押す

この時、電源ボタンは設定完了まで押し続けて下さい(ボタンを押し続けないと登録できないことがあります)。



利用できるリモコンキー表示が白→緑(ここではブルー)に変わり設定完了です。

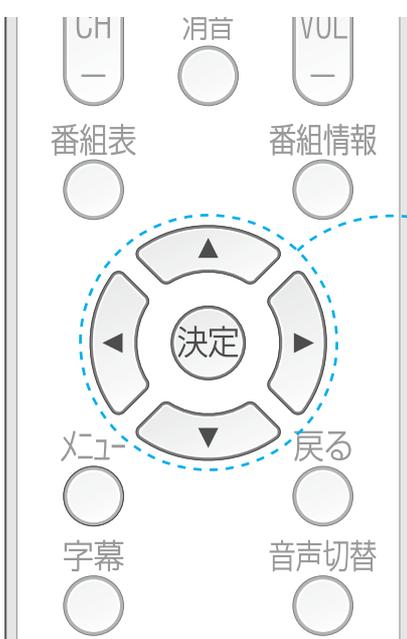


登録できない場合「設定コードがありません」というメッセージが出ます。

7 メニューボタンを押す

操作を終了します。 ※自動リモコン設定で登録できない場合、手動リモコン設定で登録できる場合があります。

手動でリモコン設定する場合



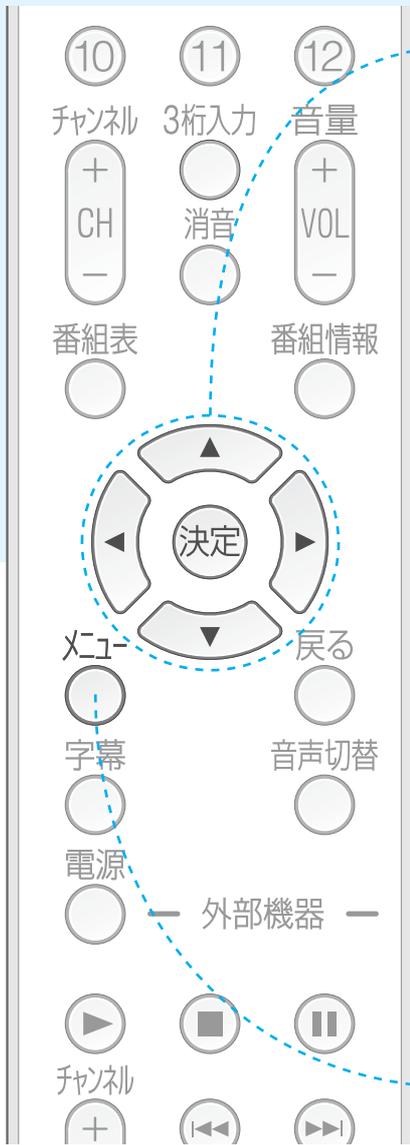
1 外部機器リモコン設定画面を表示する



43ページの1~4を参照してください。

2 ▼▲ボタンで「手動リモコン設定」を選び、決定ボタンを押す

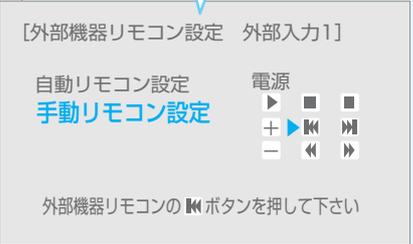




3 ▼▲◀▶ ボタンで設定したいリモコンキーを選び決定を押す

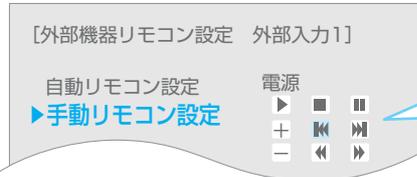


「外部機器リモコンの[選択された]ボタンを押してください」というメッセージが出ます。



4 設定したい外部機器リモコンを用意して選択したボタンを押す

この時、選択したいボタンは設定完了まで押し続けて下さい(ボタンを押し続けないと登録できないことがあります)。



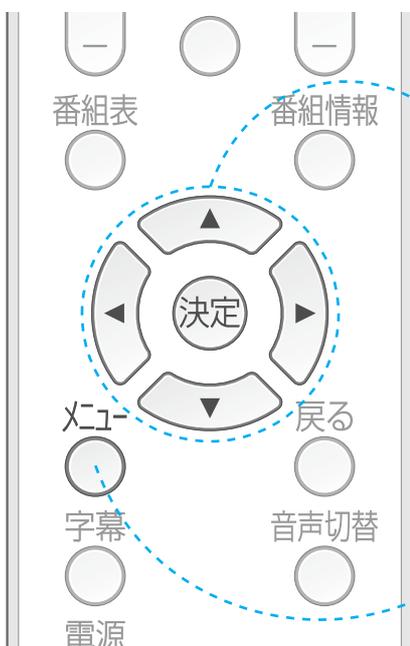
選択したリモコンキー表示が白→緑(ここではブルー)に変わり設定完了です。

5 手順3,4を繰り返して設定したいキーを登録します

6 設定が終わったらメニューボタンを押す 操作を終了します。

リモコンコードを設定解除する

接続した外部機器(ビデオ・DVDプレーヤー等)の取替えなどでリモコンコードを再設定する時に必要です。



1 機能設定の「外部機器リモコン設定」を選び、決定ボタンを押す

43ページの1~4を参照してください。

2 ▼▲ボタンで「設定クリア」を選び、決定ボタンを押す



緑→白に変わり設定クリアとなります。

3 メニューボタンを押す 操作を終了します。



故障かな?!と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをご確認ください。

全般

電源が勝手にオフになる

原因 処置 オフタイマーが設定されていませんか? (P.26~27参照)

映像も音声もでない

原因 処置 入力モードが「外部入力1」もしくは「外部入力2」になっていませんか? (P.42参照)

電源が入らない

停電ではないですか?

ブレーカーは入っていますか?

原因 処置 停電復帰後、すぐに電源ボタンをONにしていますか? 地上デジタルチューナーに電気を供給する時間が必要なため、ブレーカーをONにして約1分待った後、テレビの電源ボタンをONにしてください。

電源ランプが点滅していませんか? TOTOメンテナンス(株)へご連絡ください。(裏表紙参照)

リモコンが動作しない

電池は入っていますか?

電池の極性⊕⊖は正しい向きに入っていますか?

原因 処置 リモコンの乾電池が消耗していませんか? (P.7参照)

リモコンをモニターのリモコン受光部に向けて操作していますか?

リモコン発信部やモニターのリモコン受光部が汚れていませんか?

映像はでるが音声がでない

原因 処置 音量調整が最小になっていませんか? (P.21参照)

「消音」状態になっていませんか? (P.21参照)

接続した機器の映像・音声がでない

原因 処置 プラグは各端子に正しく差し込まれていますか? 端子の奥まで正しく差し込んでください。(P.40参照)

色がうすい/色あいが悪い

原因 処置 色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか? (P.23参照)

特定のチャンネルが映らない

原因 処置 受信チャンネルは正しく設定されていますか? (P.9~11、13~14参照)

画面が明るい

原因 処置 明るさは正しく調整されていますか? (P.23参照)

画面が暗い

明るさは正しく調整されていますか? (P.23参照)

原因 処置 浴室内の気温が低くありませんか? 本体温度が上がるとともに戻りますので、しばらくお待ちください。故障ではありません。

音が急に小さくなる

原因 処置 スピーカー一部の穴に水滴が溜まっていませんか? ※スピーカー部にシャワーなどをかけると発生します。 布で水滴を拭き取るか、強く息を吹きかけて水滴を飛ばしてください。故障ではありません。 ※穴に先のとがったものは差し込まないでください。

画像に斑点や縞模様がでるとき

原因 処置 他の電気製品から雑音電波を受けていませんか? 雑音電波の原因である電気製品等を離してください。

画面が不鮮明、音声に雑音が入るとき

原因 処置 アンテナ線は正しく接続されていますか?
屋外アンテナが切れたり外れたりしていませんか?
アンテナの向きが変わっていたり、こわれたりしていませんか?
自動車、電車、ネオン、高圧線、建物などからの雑音電波を受けていませんか?
アンテナの角度、位置、方向などを調整してください。
お近くの電気店にご相談ください。

デジタル放送関係

映像も音声もでない

原因 処置 UHFアンテナの向きが変わっていたり、こわれたりしていませんか?
映像、音声のない放送ではありませんか?
「外部切替」が「外部入力1」もしくは「外部入力2」になっていませんか? (P.42参照)
B-CASカードは正しく挿入されていますか? (P.18参照)

画面にモザイク(四角のノイズ)がでる

原因 処置 アンテナの向きがずれていませんか?
アンテナの前方に障害物はありませんか?
アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使っていますか?

地上デジタル放送が受信できない

原因 処置 UHFアンテナが正しく設置されていますか?
お住まいの都道府県を正しく設定していますか? (P.13参照)
受信チャンネルは正しく設定されていますか? (P.9~11、13~14参照)
地上デジタル放送がエリア外ではありませんか?
ご自宅のアンテナ端子がケーブルテレビのパススルー方式に対応していますか?

電子番組表(EPG)が表示されない/電子番組表(EPG)に表示されない番組がある

原因 処置 視聴していないチャンネルは電子番組表に情報が表示されません。
※電源を「切」にしたときに番組情報を取得します。
最初に番組表を表示するときは、データ受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。

字幕や文字スーパーがでない

原因 処置 字幕や文字スーパーの設定がオフになっていませんか? (P.32~33参照)
字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか?



メッセージ表示一覧

しばらくおまちください

内容 処置 電源ONから映像が出るまでの間に表示されます。 画像が出るまでしばらくお待ちください。

この操作はできません

内容 処置 地上デジタル視聴時のみ有効な操作が選択されています。 地上デジタルに切替えて、ご使用ください。(P.20参照)

オフタイマー まもなく電源が切れます

内容 処置 オフタイマー設定時に、電源が待機状態になる1分前から表示されます。(P.27参照)

このボタンはチャンネル登録されていません

内容 処置 登録されていないチャンネル番号(「1」～「12」)が選択されています。 別のチャンネル番号を選択してください。(P.20参照)

無効なチャンネル番号です

内容 処置 無効な3桁チャンネル番号が入力された時に表示されます。 チャンネル番号をご確認ください。(P.20参照)

受信レベルが低下しました。アンテナ線を確認してください

内容 処置 アンテナ線の設置状況・接続をご確認ください。(P.16～17参照)

B-CASカードを確認してください

内容 処置 B-CASカードが装着されていないか、挿入方向が正しくありません。 B-CASカードを装着する、もしくは正しく装着してください。(P.18参照)

データ取得中です。しばらく待って操作してください。

内容 処置 番組表(EPG)のデータ取得中の為、表示ができない状態です。 しばらく待ってから操作してください。(P.30参照)

緊急放送が始まりました。(決定)ボタンで切り換わります

内容 処置 緊急放送が始まっています。 「決定」を押し、必ず内容をご確認ください。

(メニュー)ボタンを押してチャンネル設定を行ってください

内容 処置 地上デジタルの「都道府県設定」「受信チャンネル設定」の設定ができていません。 メニューの「地上デジタル設定」からこれらの設定をしてください。(P.12～14参照)

受信できないチャンネルがあれば、チャンネル設定を行ってください

内容 処置 チャンネル周波数変更が発生した場合に表示されます。 受信できないチャンネルがある場合は、メニューの「地上デジタル設定」から「都道府県設定」「受信チャンネル設定」を行ってください。(P.12～14参照)

このチャンネルは受信できません

内容 処置 視聴できないチャンネルが選局されています。 別のチャンネルを選局してください。(P.20参照)

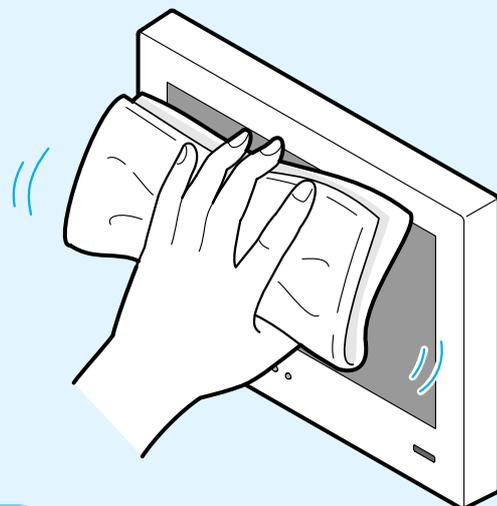
このチャンネルは放送されていません

内容 処置 選局されたチャンネルが休止中です。 別のチャンネルを選局してください。(P.20参

お手入れ

きれいな画面を保つには

画面を指で触らないのはもちろん、入浴後、毎日やわらかい布で水滴を拭き取り、水あかがつかないようにしておくのが理想的です。



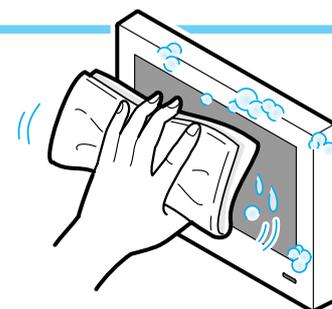
指紋や水あかがついてしまったら

水でうすめた浴室用中性洗剤に布をひたし、固く絞って拭き取り、その後、乾いたやわらかい布で水滴を拭き取ってください。



石鹸、シャンプーや洗剤などがかかってしまったら

軽く絞った布でよく拭き、その後、乾いたやわらかい布で水滴を拭き取ってください。放置すると水あかや石けんカスなどがつき、画面が見にくくなったり故障の原因となります。



⚠ 注意



禁止

お手入れの際、画面を強く押ししたり、強くこすったりしない
画面に傷がついたり、映像に色むらが出たりして、故障の原因となります。



禁止

お手入れの際、スピーカー部を先のとがったもので掃除しない
スピーカーの防水機能が損なわれ、故障の原因となります。



禁止

以下の洗剤、用品などは使用しない

製品に不具合が生じたり、使用方法によっては人体に影響を及ぼすおそれもあります。

- 「酸性」の表示のある洗剤、洗浄剤、漂白剤
- 「アルカリ性」の表示のある洗剤、洗浄剤、漂白剤
- クレンザー（粉末や研磨力のあるもの）
- 薬品（塩酸など）
- 溶剤（シンナー、アセトンなど）
- みがき粉
- ナイロンたわし/金属たわし
- ナイロン不織布/ナイロンネット付スポンジ
- サンドペーパー
- その他先のとがったもの





アフターサービスについて

修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.46)をご確認ください。

保証について

- 本製品は、設置日から1ヵ年保証です。
- この取扱説明書のP.52が保証書になっています。必ずお引渡年月日、お取付店名、扱者印などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

保証期間中に修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認ください。なお、異常のあるときには、お求めの販売店・お取付店または、TOTOメンテナンス(株) TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 (フリーダイヤル) に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

連絡していただきたい内容

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名：浴室テレビ(14型ワイド)
- 品番：EKK30050/PTZ0040
- お引渡日(保証書をご覧ください)
- 故障内容・異常状況(P.46~47でご確認ください)
- 訪問ご希望日

保証期間経過後、修理を依頼されるとき

TOTOお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にまずご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

部品の交換について

無料修理により交換された部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

修理料金のしくみ〈TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合〉

修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

- 技術料 --- 診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 --- 修理に使用した部品代です。
- 訪問料 --- 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。



仕様

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

定 格 電 圧	AC100V (モニター部 13V)
定 格 周 波 数	50/60Hz 共用
定 格 消 費 電 力	約36W (待機時約1.7W)
外 形 寸 法	モニター:H293×W373×D38mm 電源・チューナーボックス:H160×W232×D70mm カードリーダー:H140×W140×D23mm
重 量	モニター:3.4kg 電源・チューナーボックス:2kg カードリーダー:0.3kg
使 用 温 度	0°C~50°C
アナログ受信チャンネル	VHF:1~12ch、UHF:13~62ch、CATV:C13~C63
デジタル受信チャンネル	001~999 (CATVパススルー対応)
画 面 サ イ ズ	14型 アスペクト比 16:10 (303×190)
表 示 素 子	TFT カラー液晶
有 効 画 素 数	WXGA:1280×800
音 声 出 力	アナログ放送:ステレオ/モノラル、二重音声対応 デジタル放送:ステレオ、二重音声対応、サラウンド機能搭載
ス ピ ー カ ー	φ28mm×2 防水スピーカー
ア ン テ ナ 入 力	F型接栓
外 部 A V 入 力	RCAピンジャック 2系統
外 部 音 声 出 力	RCAピンジャック 1系統
そ の 他 の 機 能	外部機器コントロール機能 自動電源オフ機能 EPG (電子番組表) 対応 (最大48時間)
付 属 品	・リモコン (1個) ・リモコンホルダー (1個) ・地上波専用B-CASカード<青> (1枚) ・外部機器コントロール用 LEDケーブル/変換ケーブル (各1本) ・取扱説明書 (1冊)

おしらせ

※BSデジタル放送、110度CSデジタル放送などは受信できません。

BSデジタル放送、110度CSデジタル放送をお楽しみいただく場合は、別途BSデジタル放送、CSデジタル放送に対応したチューナーが必要となります。

※データ放送・双方向通信には対応していません。

※CATVは配信会社によっては受信できない場合があります。詳しくは各CATV会社にご確認ください。

※同一周波数パススルー方式及び周波数変換パススルー方式に対応しています。

※浴室テレビに使用している液晶パネルは、非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。

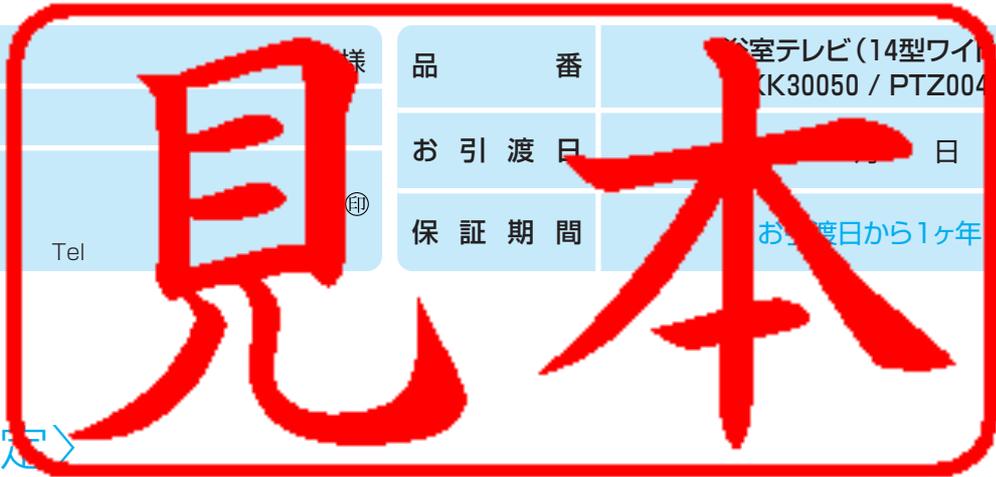
※浴室オーディオと接続した場合、外部スピーカーからのテレビ音声はサラウンドではありません。

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お引渡日から表記期間中に故障が発生した場合は本書をご提示の上、お求めの取付店・販売店又はTOTOメンテナンス(株)(TEL:0120-1010-05 FAX:0120-1010-02)に修理をご依頼ください(ご不明な点は、当社お客様相談室にお問い合わせください)。

お客様	おなまえ	品番	浴室テレビ(14型ワイヤレス)
	おところ ㊦		(K30050 / PTZ004)
お取付店名	㊦	お引渡日	日
	Tel	保証期間	お引渡日から1年間



＜無料修理規定＞

- ① 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- ② (1) 無料修理をご依頼なさる場合には、お買い求めの販売店・組立店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
(2) お買い求めの販売店・組立店に無料修理をご依頼になれない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- ③ 保証期間内でもつぎの場合は有料修理になります。
 - (1) 維持管理の不備や取扱説明書に記載している警告、注意事項を守らなかったために生じた故障および損傷
 - (2) 車輛、船舶などにご使用になった場合に生ずる故障および損傷
 - (3) 専門業者以外の修理・分解・改造・移設等による故障および損傷
 - (4) 当社組立範囲外および関連設備工事による故障および損傷
 - (5) 当社組立範囲外の給水・給湯配管からの異物流入による故障および損傷
 - (6) 当社納入製品以外の機器等の設置または使用による故障および損傷
 - (7) 組立完了後、お引渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷
 - (8) 当社の手配によらない第三者による組立上の不注意、過失による故障および損傷
 - (9) 消耗部品(電球・ヒューズ・乾電池・日常のお手入れ箇所のOリング・ゴム栓・排水栓のパッキン・ドアのパッキン等)の消耗による故障および損傷
 - (10) 経年変化による変色、摩耗、切れ(シリコンコーキング部等)、カビの発生、汚れの固着や使用に伴う外観変化
 - (11) 砂やごみかみによる故障および損傷
 - (12) 指定規格以外の条件(電源・水圧等)による故障および損傷
 - (13) 火災・爆発等の事故、地震、水害、落雷、凍害等の天災地変、公害、ガス害(硫化水素ガス、塩素ガス等)、塩害による故障および損傷
 - (14) 温泉水・井戸水等水道関連法令に定める飲料用 waters 質基準に適合しない水を給水したことによる故障および損傷
 - (15) ねずみなどの動物や昆虫等による故障および損傷
 - (16) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障および損傷
 - (17) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な事象またはこれらが原因で生じた事故による故障および損傷
 - (18) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷
 - (19) 保証書に必要と定めた事項の記入がない場合、または字句が書き換えられていた場合
 - (20) 本書の提示がない場合

注1)

お引渡し日とは建築物が建築主様へ引渡しされた日とします。

- ④ 本書は日本国内においてのみ有効です。
- ⑤ 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保存してください。
- ⑥ 無料修理により取り外された部品・製品は、TOTO株式会社の所有となります。

TOTO株式会社

〒802-8601

福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P46)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店

〒

印

電話

—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は……093-951-2526(有料)へ



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00~19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00~18:00

※携帯電話(PHSを除く)からのご利用は…… 0570-05-1010(有料)へ



交換部品・別売品
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は……093-952-8682(有料)へ

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>



2010.6
AFKL117